

平成 2 7 年度
全国学力・学習状況調査結果

平成 2 7 年 1 2 月
大紀町教育委員会

目 次

平成 2 7 年度全国学力・学習状況調査の結果・分析と今後の取組みについて	1
1 教科に関する調査の結果・分析	
(1) 本町における特徴的な傾向.....	2
2 質問紙調査（児童生徒用）に関する調査の結果・分析	
(1) 小学校.....	1 4
(2) 中学校.....	2 7
3 町内における各小中学校別調査の結果・分析と今後の取組み.....	4 1
4 町教育委員会による取組み.....	4 3
5 各学校での取り組み.....	4 3
5 保護者・地域の皆様へ.....	4 3

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果・分析と今後の取組みについて

平成27年12月

大紀町教育委員会

本年4月21日に、小学校第6学年及び中学校第3学年を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が、8月25日に文部科学省から公表されました。これを受け、結果概要について、本町の児童生徒の学力の定着状況、学習状況、生活習慣等の分析結果や今後の取組を以下のとおりまとめました。

「全国学力・学習状況調査」は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる目的で実施されています。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立することが目的とされています。しかしながら、調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面です。このことを十分考慮しつつ、今後の本町の教育の一層の充実を図ってまいります。

尚、この調査の平均正答率等（町・学校別）の数値については、「国の要領に基づいて実施していること」「過度な競争や序列化につながる恐れがあること」「数字が一人歩きし、本来の目的が失われる恐れがあること」等から公表はしておりません。但し、生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査については、数値を公表いたしております。

参加校（小学校4校：62名、中学校2校：72名）

1 分析方法

（1）教科に関する調査

- ・「設問別調査結果」及び「設問別（解答類型）調査結果」をもとに分析
- ・本町の児童生徒に課題が顕著にみられる設問を選択
- ・本町の児童生徒の無解答率の高い設問を選択

＜強み＞平均正答率85ポイント以上かつ全国及び県の平均正答率より高い

＜弱み＞平均正答率50ポイント未満

＜無解答率＞10ポイント以上

（2）児童生徒質問紙調査

- ・本町と全国とで平均正答率に5ポイント以上差があり、かつ成果・課題が顕著な質問項目を選択

2 本町の特徴

（1）教科に関する調査

- ・小中学校とも、最後まで書こうと努力した児童生徒が多く、全国に比べて無解答率が低い傾向にある。
- ・小中学校とも、算数・数学の領域「図形」「数量関係」に係る平均正答率が低い傾向にある。
- ・小中学校とも、国語の領域「書くこと」に係る平均正答率が低い傾向にある。

（2）児童生徒質問紙調査

- ・小中学校とも、「今住んでいる地域の行事に参加している」と回答している児童生徒の割合は高い傾向にある。
- ・小中学校とも、「テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式ゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をする時間が1時間より少ない又は全くしない」と回答している児童生徒の割合は低い傾向にある。
- ・小中学校とも、「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答している児童生徒の割合は低い傾向にある。

1 教科に関する調査の結果・分析

(1) 本町における特徴的な傾向

<小学校国語A>

強み

- ・ 問題 1—1 : 平均正答率 100.0% (三重県 97.5%、全国 97.5%)
- ・ 問題 1—3 : 平均正答率 96.8% (三重県 91.5%、全国 92.5%)

今回出題された漢字の読みは、相当数の児童ができています。

- ・ 問題 4 : 平均正答率 87.1% (三重県 85.9%、全国 86.0%)

説明文の書き方の工夫として、適切な言葉を選択することができています。

弱み

- ・ 問題 5 二 : 平均正答率 9.7% (三重県 15.0%、全国 19.8%)

新聞のコラムの中から筆者が引用している言葉を書き抜くことに課題があります。

<小学校国語B>

強み

- ・ 問題 1— : 平均正答率 90.3% (三重県 73.1%、全国 74.6%)

目的や意図に応じ、新聞の割り付けとして適切なものを選択することができています。

- ・ 問題 2—イ : 平均正答率 90.3% (三重県 86.4%、全国 86.0%)

目的に応じ、中心となる語や文を捉えることができています。

- ・ 問題 2 二 : 平均正答率 85.5% (三重県 78.2%、全国 78.4%)

目的に応じ、文章の内容を的確に押さえながら要旨を捉えることができています。

弱み

- ・ 問題 1 三 : 平均正答率 33.9% (三重県 35.6%、全国 34.7%)

目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書くことに課題があります。

- ・ 問題 2 三 : 平均正答率 40.3% (三重県 43.9%、全国 41.6%)

文章と図とを関連付けて、自分の考えを書くことに課題があります。

■全体の傾向から見られる課題への対応

- ① 目的や意図に応じ、取材した複数の内容を整理して記事を書く学習の充実を図ります。
 - 取材した事柄を、目的や意図を明確にし、事実と感想、意見等を区別しながら新聞記事として書いたり、紙面全体の構成を考え写真や図等を効果的に取り入れながら書いたりする学習指導を意図的に取り入れます。
 - 伝えたいことの中心を明確にし、自分で調べた内容や取材した事柄の中から必要な情報を取捨選択し、伝えたいことが読み手に伝わるように整理して書く指導を取り入れます。
- ② 目的や必要に応じ、文章などを適切に引用する指導の充実を図ります。
 - かぎ（「」）で括ることなど、引用の仕方を指導するとともに、引用したことについて、自分の思いや考えを書くこと等の指導を取り入れます。
 - 課題解決学習と関連付けることによって、引用する目的意識や必要性を十分に持てる言語活動を位置付け、課題解決の過程において指導します。
- ③ 文章と図やグラフ等を関連付けて、自分の考えをまとめる指導の充実を図ります。
 - 図やグラフが添えられた文章を提示し、関連付けて読んだり、自分の考えを書いたりする学習活動を意図的に取り入れます。
 - 説明的な文章を書く際に、図やグラフを用いる効果を理解させ、それらを効果的に活用できるような指導を取り入れます。

<小学校算数A>

強み

- ・問題2（1）：平均正答率 100.0%（三重県 98.3%、全国 98.2%）
- ・問題2（3）：平均正答率 88.7%（三重県 81.9%、全国 81.4%）
- ・問題2（4）：平均正答率 87.1%（三重県 83.4%、全国 84.2%）
- ・問題4（1）：平均正答率 85.5%（三重県 79.7%、全国 81.3%）

計算や測定の処理をすることができています。

- ・問題7：平均正答率 91.9%（三重県 81.5%、全国 81.8%）

グラフに表されている事柄を読み取ることができています。

- ・問題8：平均正答率 98.4%（三重県 87.1%、全国 88.1%）

式で表現された数量の関係を図と関連付けて理解することができています。

弱み

- ・ 問題 5 (1) : 平均正答率 43.5% (三重県 49.5%、全国 50.6%)

図形の約束や性質を理解することに課題があります。

＜小学校算数 B＞

強み

- ・ 問題 1 (1) : 平均正答率 100.0% (三重県 95.5%、全国 95.2%)

平行四辺形を構成することができる辺の組み合わせを正しく判断することができています。

弱み

- ・ 問題 1 (2) : 平均正答率 40.3% (三重県 55.7%、全国 54.6%)
- ・ 問題 1 (3) : 平均正答率 37.1% (三重県 26.0%、全国 27.7%)

図形の特徴を用いて作図をしたり、日常の事象の解決に図形を見出し、その性質を記述したりすることに課題があります。

- ・ 問題 2 (2) : 平均正答率 8.1% (三重県 11.6%、全国 13.1%)
示された情報から基準量を求める場面を捉え、比較量と割合から基準量を求めることに課題があります。

- ・ 問題 3 (1) : 平均正答率 37.1% (三重県 32.7%、全国 32.5%)
正三角形の性質を基に、辺の長さが等しくなる位置を求めることに課題があります。

- ・ 問題 3 (2) : 平均正答率 43.5% (三重県 45.7%、全国 49.1%)
無解答率 19.4% (三重県 20.8%、全国 18.9%)

事柄が成り立つことを図形の性質に関連付けて記述することに課題があります。

- ・ 問題 4 (1) : 平均正答率 41.9% (三重県 51.3%、全国 52.6%)
- ・ 問題 4 (3) : 平均正答率 21.0% (三重県 20.9%、全国 22.3%)
無解答率 11.3% (三重県 17.5%、全国 15.3%)

概数を用いた見積もりの結果とそれに基づく判断の理由を理解し、その判断の理由を記述することに課題があります。

- ・ 問題 5 (1) : 平均正答率 19.4% (三重県 12.0%、全国 12.5%)
長方形の面積を 2 等分する考えを基に、分割された二つの図形の面積が等しくなる理由を、言葉や数、記号を用いて記述することに課題があります。
- ・ 問題 5 (2) : 平均正答率 48.4% (三重県 47.0%、全国 47.8%)
条件を変更した場面に面積を 2 等分する考えを適用して、示された部分の面積を求めることに課題があります。

■全体の傾向から見られる課題への対応

- ① 日常生活の事象を、図形の約束や性質と関連付けて考える活動の充実を図ります。

○作図の指導に当たっては、作図の手順を形式的に指導するのではなく、作図が図形のどのような約束や性質を用いているかを考え、それを基に作図をしたり、作図の過程において、図形のどのような約束や性質を用いているか確かめたりする学習活動を取り入れます。

○身の回りのものや地図等から図形を見出したり、見出した図形のどのような性質を用いれば日常生活の事象を解決できるか見通しを立てたりする学習活動を取り入れます。

- ② 日常生活の事象の解決に、割合や単位量当たりの大きさの考えを活用して、合理的に判断する学習の充実を図ります。

○示された情報から基準量と比較量の関係を図や数直線等に表示して捉えるように指導するとともに、割合の考えを活用して判断することが日常生活の様々な場で用いられていることに気付かせるようにします。

- ③ 日常生活の事象の解決に、目的に応じて概数や概算を活用し、合理的に判断する学習の充実を図ります。

○日常生活の具体的な場面に即して、目的に応じて概数を用いて見積もったり、概算のための式を比較したりする場を意図的に設定します。また、概算の結果と実際の数と比較して分かることを説明する活動を意図的に取り入れます。

- ④ 算数の学習から見いだした考えを、条件を変更した場面に活用して考えを説明する学習の充実を図ります。

<小学校理科>

○強み

- ・問題2（1）：平均正答率 88.7%（三重県 82.9%、全国 78.0%）

メダカの雌雄を見分ける方法を理解することができています。

- ・問題4（6）：平均正答率 87.1%（三重県 83.6%、全国 84.2%）

グラフを基に地面の様子と気温の変化を関係付けながら考察して分析することができています。

○弱み

- ・問題 2 (4) : 平均正答率 45.2% (三重県 37.3%、全国 37.9%)

顕微鏡の適切な操作技能に関する知識の定着に課題があります。

- ・問題 2 (5) : 平均正答率 35.5% (三重県 40.4%、全国 44.2%)

植物の適した栽培場所を判断する場合において、植物の成長の様子と日光の当たり方を適用して考察することに課題があります。

- ・問題 3 (4) : 無解答率 12.9% (三重県 13.7%、全国 10.7%)

- ・問題 3 (5) : 平均正答率 46.8% (三重県 47.1%、全国 51.7%)

「メスシリンダー」の名称を理解し適切な扱い方を身に付けることに課題があります。

- ・問題 3 (6) : 平均正答率 27.4% (三重県 28.3%、全国 28.9%)

グラフを基に考察し、その内容を記述することに課題があります。

- ・問題 4 (1) : 平均正答率 45.2% (三重県 38.6%、全国 41.0%)

観察した事実と関連付けながら情報を考察して分析することに課題があります。

- ・問題 4 (2) : 平均正答率 46.8% (三重県 54.5%、全国 56.1%)

月は1日のうちで時刻によって形は変わらないが、太陽と同じように東の方から南の空を通過して西の方に動くことについての理解に課題があります。

■全体の傾向から見られる課題への対応

① 器具の操作の意味を捉え（なぜメスシリンダーを使用するのか等）、適切な扱い方を理解する指導の充実を図ります。また、観察、実験の充実とともに、予想・結果を図や既習用語を用いて書く活動を意図的に取り入れます。

② 学習を通して獲得した知識を実際の自然や日常生活に当てはめて考える活動の充実を図ります。

③ 観察・実験のデータを分析し、証拠に基づいた結論を導き出すことができるようにする学習の充実を図ります。

○観察記録や実験結果などのデータをまとめた表やグラフだけでなく、自然の事物・現象の様子と関連付けながら考察し分析する学習活動を取り入れます。

<中学校国語 A>

○強み

- ・問題 1ー : 平均正答率 95.8% (三重県 92.1%、全国 93.0%)

スピーチの途中で聞き手の反応を踏まえて話すことはできています。

- ・問題 8ー : 平均正答率 86.1% (三重県 83.6%、全国 84.6%)

インタビューをする際、必要に応じて質問しながら聞き取ることはできています。

- ・ 問題 9-1 : 平均正答率 88.9% (三重県 87.7%、全国 88.5%)
文脈に即して「ビョウソク」を漢字で書くことはできています。
- ・ 問題 9-3カ : 平均正答率 88.9% (三重県 85.9%、全国 86.9%)
文脈の中で、シュウカンの「慣」を選ぶことはできています。
- ・ 問題 9-5 : 平均正答率 90.3% (三重県 87.2%、全国 85.9%)
毛筆を用いて楷書で文字を書くことはできています。

○弱み

- ・ 問題 9-3イ : 平均正答率 44.4% (三重県 55.2%、全国 55.5%)
- ・ 問題 9-3オ : 平均正答率 44.4% (三重県 51.4%、全国 49.0%)
語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことに課題があります。
- ・ 問題 9-4② : 平均正答率 34.7% (三重県 33.5%、全国 33.7%)
単語の類別について理解することに課題があります。

<中学校国語B>

○強み

- ・ 問題 1-2 : 平均正答率 87.5% (三重県 86.5%、全国 87.3%)
効果的な資料作成の際のポイントについては理解できています。
- ・ 問題 2-1 : 平均正答率 87.5% (三重県 81.9%、全国 82.6%)
目的に応じて文章を要約することはできています。

○弱み

- ・ 問題 2-3 : 平均正答率 16.7% (三重県 20.9%、全国 23.0%)
目的に応じて複数の資料から必要な情報を取り出してはいるが、それらを基にして自分の考えをまとめることに課題があります。
- ・ 問題 3-3 : 平均正答率 23.6% (三重県 28.4%、全国 31.1%)
文章の構成や展開などをふまえ、根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題があります。

■全体の傾向から見られる課題への対応

- ① 伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書いたり根拠を明確にして自分の考えを書いたりする指導の充実を図ります。
○分かりやすい説明や具体例を加えたり、表現しようとする内容に最もふさわしい語句を選んで書いたりする学習活動を取り入れます。その際、書いた文章を互いに読み合い、内容に過不足がないか、使用している語句は適切かなどについて検討するように指導します。
○自分の考えの根拠が明確に書かれているかどうかを吟味する学習活動を取り入れます。その際、根拠となる内容が適切に取り上げられているか、接続語の使用や段落構成の工夫などによって、読み手に対してどの部分が根拠であるかが分かるように示されているかなど、文章を複数の観点から見直すように繰り返し指導します。
- ② 言語への関心を高め、言語感覚を豊かにするために、辞書等を使って、なじみの薄い語句や使用頻度の低いと思われる漢字などを積極的に調べる機会を意図的に設けます。
- ③ 文脈に即した適切な言葉や、目的に沿った効果的な言葉について検討する学習の充実を図ります。

<中学校数学A>

○強み

- ・ 問題 1 (1) : 平均正答率 95.8% (三重県 92.9%、全国 93.6%)
比の意味を理解することができています。
- ・ 問題 12 (2) : 平均正答率 90.3% (三重県 85.1%、全国 83.8%)
グラフを具体的な事象と関連付けて解釈することができています。

○弱み

- ・ 問題 2 (2) : 平均正答率 15.3% (三重県 19.2%、全国 22.2%)
数量の関係を文字式に表すことに課題があります。
- ・ 問題 2 (4) : 平均正答率 44.4% (三重県 55.6%、全国 57.0%)
文字を用いた式で数量の関係を説明することに課題があります。
- ・ 問題 3 (3) : 平均正答率 30.6% (三重県 47.3%、全国 44.9%)

具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくることに課題があります。

- ・ 問題 3 (4) : 平均正答率 37.5% (三重県 56.3%、全国 56.8%)

連立二元一次方程式を解くことに課題があります。

- ・ 問題 4 (2) : 平均正答率 44.4% (三重県 55.0%、全国 54.5%)

平行移動した図形をかくことに課題があります。

- ・ 問題 5 (1) : 平均正答率 47.2% (三重県 46.9%、全国 47.4%)

空間における直線と平面の垂直についての理解に課題があります。

- ・ 問題 5 (4) : 平均正答率 48.6% (三重県 55.0%、全国 56.4%)

体積を求めることができる立体の理解に課題があります。

- ・ 問題 7 (3) : 平均正答率 38.9% (三重県 48.6%、全国 48.1%)

作図の根拠として用いられている平行四辺形になるための条件の理解に課題があります。

- ・ 問題 8 : 平均正答率 20.8% (三重県 24.5%、全国 25.8%)

証明の必要性和意味の理解に課題があります。

- ・ 問題 10 (3) : 平均正答率 47.2% (三重県 49.9%、全国 49.3%)

無解答率 13.9% (三重県 15.6%、全国 17.2%)

与えられた比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求めることに課題があります。

- ・ 問題 12 (1) : 平均正答率 45.8% (三重県 50.4%、全国 49.9%)

時間と道のりの関係を表すグラフについて、グラフの傾きが速さを表すことの理解に課題があります。

- ・ 問題 13 : 平均正答率 29.2% (三重県 37.0%、全国 37.9%)

二元一次方程式の解を座標とする点の集合は、直線として表されることの理解に課題があります。

- ・ 問題 14 (1) : 平均正答率 34.7% (三重県 42.4%、全国 46.0%)

与えられた資料から中央値を求めることに課題があります。

- ・ 問題 15 (2) : 平均正答率 47.2% (三重県 58.0%、全国 55.4%)

確率の意味の理解に課題があります。

< 中学校数学 B >

○弱み

- ・ 問題 1 (1) : 平均正答率 33.3% (三重県 28.9%、全国 29.3%)

- ・ 問題 1 (2) : 平均正答率 31.9% (三重県 33.1%、全国 35.1%)

- ・ 問題 1 (3) : 平均正答率 16.7% (三重県 11.2%、全国 11.7%)

与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理すること、その結果を事象に即して解釈すること、数学的な表現を用いて解釈した理由を説明することに

課題があります。

- ・ 問題 2 (2) : 平均正答率 38.9% (三重県 42.6%、全国 43.1%)
無解答率 22.2% (三重県 23.6%、全国 24.0%)
- ・ 問題 2 (3) : 平均正答率 56.9% (三重県 61.7%、全国 63.8%)
無解答率 20.8% (三重県 19.7%、全国 19.4%)

事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明すること、さらに発展的に考え、予想した事柄を説明することに課題があります。

- ・ 問題 3 (1) : 平均正答率 40.3% (三重県 41.0%、全国 42.6%)

平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、その特徴を的確に捉えることに課題があります。

- ・ 問題 3 (2) : 平均正答率 9.7% (三重県 20.9%、全国 21.2%)
無解答率 44.4% (三重県 47.2%、全国 48.2%)

事象を図形に着目して考察した結果を基に、問題解決の方法を図形の性質を用いて数学的に説明することに課題があります。

- ・ 問題 4 (1) : 平均正答率 45.8% (三重県 41.9%、全国 42.5%)
- ・ 問題 4 (2) : 平均正答率 47.2% (三重県 50.7%、全国 49.5%)

証明を振り返り、新たな性質を見いだすこと、さらに発展的に考え、条件を変えた場合について証明することに課題があります。

- ・ 問題 5 (1) : 平均正答率 27.8% (三重県 37.1%、全国 39.1%)
無解答率 25.0% (三重県 26.4%、全国 26.8%)
- ・ 問題 5 (2) : 平均正答率 22.2% (三重県 21.3%、全国 23.3%)
無解答率 19.4% (三重県 30.4%、全国 29.7%)

与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理すること、資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題があります。

- ・ 問題 6 (1) : 平均正答率 47.2% (三重県 47.8%、全国 46.5%)
- ・ 問題 6 (2) : 平均正答率 30.6% (三重県 29.4%、全国 30.8%)
無解答率 15.3% (三重県 15.6%、全国 17.1%)

与えられた式を基に、事象における2つの数量の関係が比例であることを判断すること、数学的な表現を用いて判断の理由を説明することに課題があります。

■全体の傾向から見られる課題への対応

- ① 様々な連立二元一次方程式を工夫して解く学習の充実を図ります。
 - 2つの文字のうち一方の文字を消去して一元一次方程式に帰着させればよいという考え方を理解し、加減法や代入法を用いて工夫して解く学習活動を取り入れます。
- ② 事柄や数量の関係を捉え、その関係を文字式に表す学習の充実を図ります。
 - 事柄や数量の関係を図に表したり具体的な数や言葉を使った式を利用したりして関係を捉え、文字式に表す学習活動を取り入れます。
- ③ 構想を立て、根拠を明確にして事柄が成り立つ理由を説明する学習活動の充実を図ります。
- ④ 図形の性質に着目し、数学的な表現を用いて問題解決の方法を説明する指導の充実を図ります。
 - 問題解決の方法に焦点を当て、「用いるもの」と「用い方」を明確にして問題解決の方法を説明する活動の充実を図り、実際に図形をかいたり、立体を作ったりしながら図形の性質に着目して考察し、目的とする図形になるための条件を「用いるもの」として捉え、その「用い方」を明らかにして表現するようにします。
- ⑤ 資料の傾向について、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する学習活動を取り入れるなど、資料を整理し、資料の傾向を読み取ることができる学習の充実を図ります。
- ⑥ 数学的な解釈に基づいて、事柄が成り立つ理由を説明する学習の充実を図ります。
 - 言葉で表された式を解釈する場合には、式の形に着目したり、言葉で表された式を文字を用いた式に置き換えたりして、その式の形から2つの数量がどのような関数の関係にあるのかを判断できるようにします。
- ⑦ 問題解決の方法や手順を、数学的な表現を用いて的確に説明する学習の充実を図ります。
- ⑧ 事柄やその説明を基に発展的に考え、見いだした事柄を数学的に表現する学習の充実を図ります。

＜中学校理科＞

○強み

- ・ 問題 1 (1) : 平均正答率 88.9% (三重県 79.2%、全国 79.6%)
＜化学式＞塩化ナトリウムを化学式で表すことはできています。
- ・ 問題 2 (1) : 平均正答率 94.4% (三重県 75.8%、全国 77.9%)
天気記号から風力を読み取ることはできています。

○弱み

- ・ 問題 1 (1) : 無解答率 12.5% (三重県 16.2%、全国 17.6%)
＜濃度＞物質を化学式で表すことはできていますが、特定の質量パーセント濃度における水溶液の溶質の質量と水の質量を求めることに課題があります。
- ・ 問題 1 (2) : 平均正答率 19.4% (三重県 32.0%、全国 32.6%)
溶解度の知識と溶け残りの様子に関連付けて分析して解釈することに課題があります。
- ・ 問題 1 (5) : 平均正答率 47.2% (三重県 51.1%、全国 51.7%)
「二酸化炭素を発生させる物質を特定する」という課題に正対した対照実験を計画することに課題があります。
- ・ 問題 2 (3) : 平均正答率 8.3% (三重県 14.2%、全国 14.5%)
雲の成因に関する知識を活用して、資料を基に他者の考察を検討して改善し、水の状態変化と関連付けて雲の成因を正しく説明することに課題があります。
- ・ 問題 3 (1) : 平均正答率 23.6% (三重県 35.6%、全国 36.5%)
日常生活の場面において、露点を測定する場合の気温による飽和水蒸気の変化が湿度の変化に関わりがあるという知識を活用することに課題があります。
- ・ 問題 3 (2) : 平均正答率 40.3% (三重県 38.5%、全国 39.0%)
原因を探る実験を計画することに課題があります。
- ・ 問題 4 (1) : 平均正答率 34.7% (三重県 41.6%、全国 43.7%)
実験の結果を数値で表した表から、分析して解釈し規則性を見いだすことに課題があります。
- ・ 問題 4 (2) : 平均正答率 44.4% (三重県 50.5%、全国 50.3%)
基礎的・基本的な知識・技能を活用し、グラフ・資料などに基づいて、自らの考えや他者の考えを検討して改善することに課題があります。
- ・ 問題 5 (1) : 無解答率 11.1% (三重県 14.4%、全国 15.6%)
オームの法則を使って、抵抗の値を求めることに課題があります。
- ・ 問題 5 (2) : 無解答率 16.7% (三重県 30.3%、全国 30.7%)
理科で学習したことが関係する科学技術について、電磁誘導に関する科学的な概念を使用して説明することに課題があります。
- ・ 問題 6 (1) : 平均正答率 36.1% (三重県 41.3%、全国 40.1%)

音の高さは振動数に関係するという知識を活用して、音の波形の特徴を捉えることに課題があります。

- ・ 問題 6 (2) : 平均正答率 22.2% (三重県 29.4%、全国 29.9%)

「音の高さは a と b のどちらに関係しているのだろうか」という課題を解決するために、予想や仮説を立ててそれを検証する実験を計画することに課題があります。

- ・ 問題 7 (3) : 無解答率 22.2% (三重県 27.7%、全国 27.8%)

見いだした問題を基に、適切な課題を設定することに課題があります。

- ・ 問題 8 (3) : 平均正答率 44.4% (三重県 44.5%、全国 47.4%)

無解答率 16.7% (三重県 25.8%、全国 25.5%)

課題に対して適切な考察（課題に正対した考察）を記述することに課題があります。

■全体の傾向から見られる課題への対応

- ① 日常生活や社会と関連した学習で、理科を学ぶ意義や有用性を実感できるようにします。

○日常生活や社会で興味・関心をもったり、疑問に思ったりしたことを、理科で学習した内容に関連付けて捉える学習場面を設定します。

(問題 1)

○誰もが経験する経験できる身近な現象から問題意識をもち、理科で学習した知識を活用する学習場面を設定します。(問題 6)

○科学技術に関する記事や情報などに関心をもつことができる学習場面を設定します。

- ② 定量的な取扱いをする観察・実験における技能の習得を充実します。

○水溶液の濃度を調整する際、溶液の濃度が溶液の質量に対する溶質の質量の割合で表せることを実感できる学習活動を取り入れます。

- ③ 目的意識をもった観察・実験を充実します。

○観察・実験の結果を比較して検討し、多様性や規則性を発見できる学習活動を取り入れます。

○予想を確かめる実験を計画する学習活動を取り入れます。

○観察・実験の結果から、課題に対して適切に考察する学習活動を取り入れます。

○継続的な気象の観察や季節ごとの定点観測を、年間の指導計画に位置付けます。

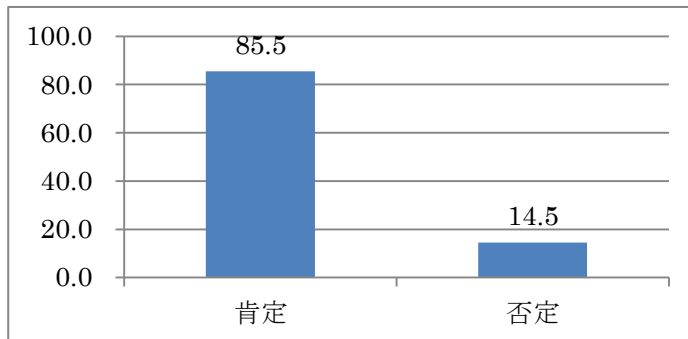
2 質問紙調査（児童生徒用）に関する調査の結果・分析

（１）小学校

＜強み＞

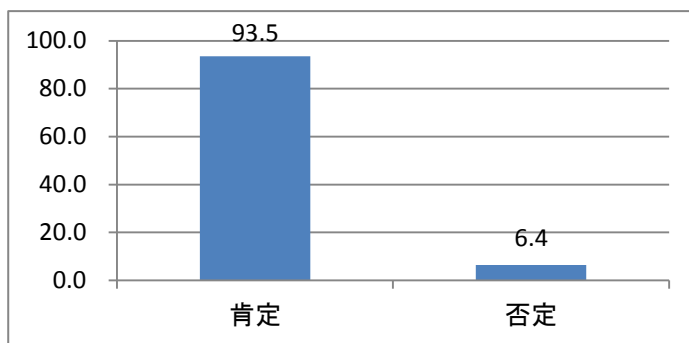
○【質問（５）】難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していると回答した割合
（全国との差 9.1）

	肯定	否定
大紀町	85.5	14.5
三重県	76.6	23.4
全国	76.4	23.5



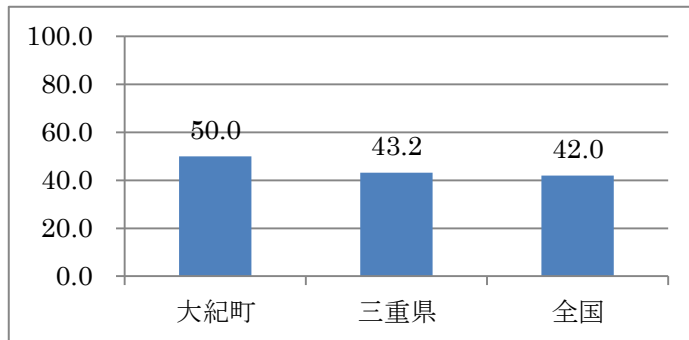
○【質問（９）】将来の夢や目標を持っていると回答した割合
（全国との差 7.0）

	肯定	否定
大紀町	93.5	6.4
三重県	85.3	14.5
全国	86.5	13.4



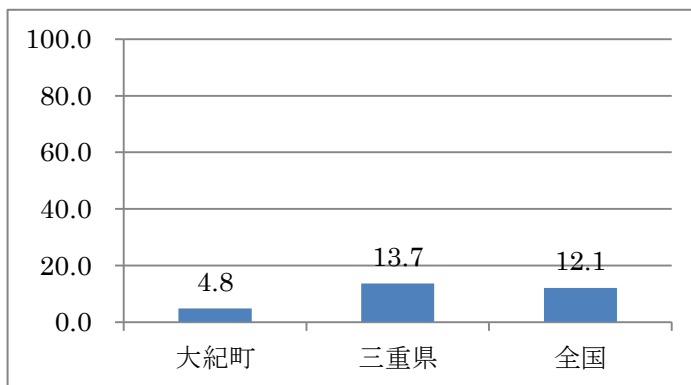
○【質問（１２）】普段（月～金曜日）、１日当たり携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットを全くしないと回答した割合
（全国との差 8.0）

	全くしない
大紀町	50.0
三重県	43.2
全国	42.0



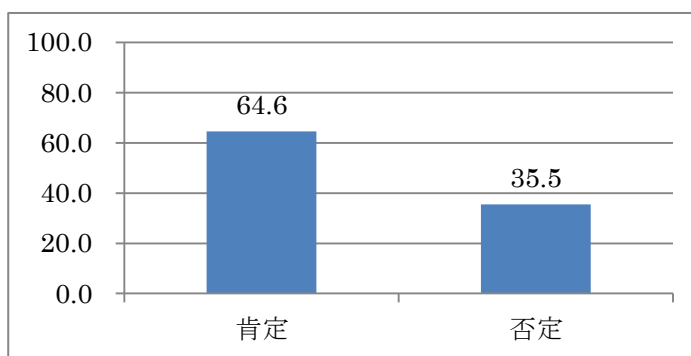
- 【質問（１３）】学校の授業時間以外に普段（月～金曜日），１日当たり勉強をする時間が３０分より少ない，全くしないと回答した割合
（全国との差　－７．３）

	30分より少ない 全くしない
大紀町	4.8
三重県	13.7
全国	12.1



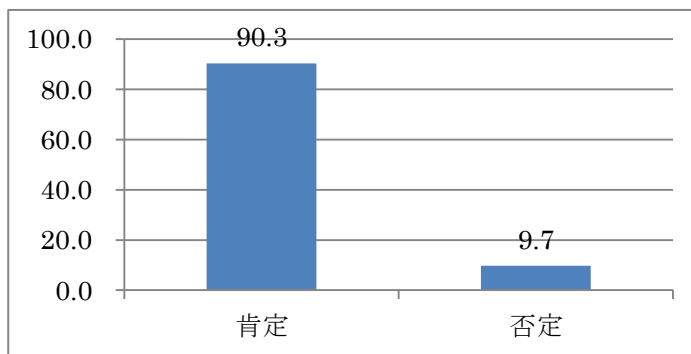
- 【質問（２３）】家で，学校の授業の復習をしていると回答した割合
（全国との差　１０．１）

	肯定	否定
大紀町	64.6	35.5
三重県	50.1	49.7
全国	54.5	45.4



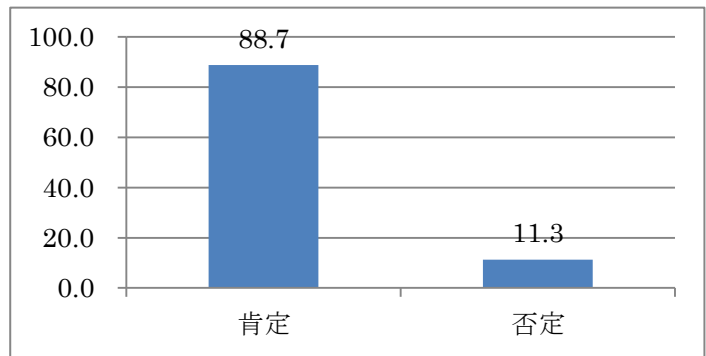
- 【質問（２５）】あなたの学級では，学級会などの時間に友達同士で話し合って学級のきまりなどを決めていると思うと回答した割合
（全国との差　９．８）

	肯定	否定
大紀町	90.3	9.7
三重県	78.2	21.7
全国	80.5	19.4



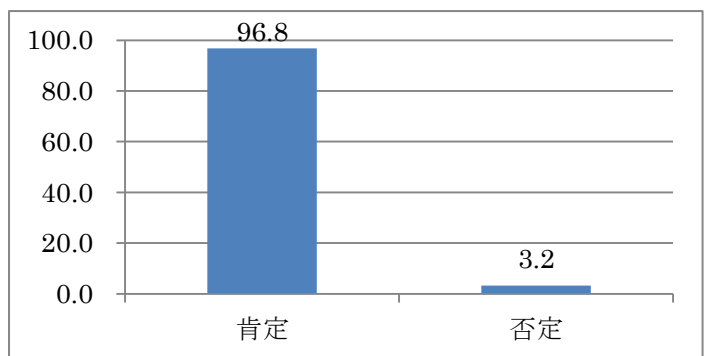
○【質問（２７）】今住んでいる地域の行事に参加していると回答した割合
（全国との差 ２１．８）

	肯定	否定
大紀町	88.7	11.3
三重県	72.0	27.8
全国	66.9	33.0



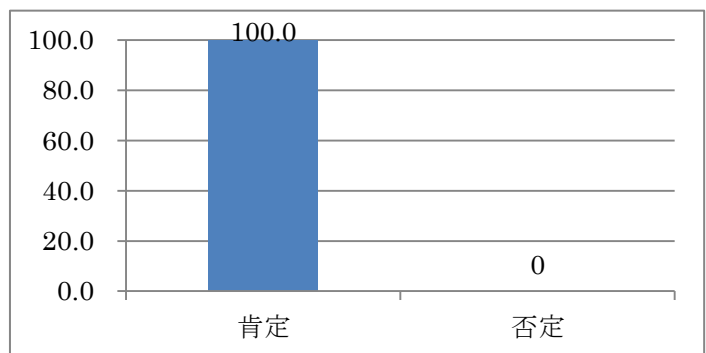
○【質問（３２）】学校のきまりを守っていると回答した割合
（全国との差 ５．７）

	肯定	否定
大紀町	96.8	3.2
三重県	91.0	8.9
全国	91.1	8.9



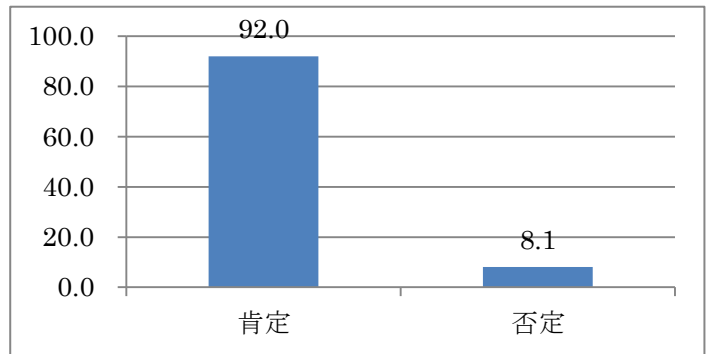
○【質問（３５）】人の役に立つ人間になりたいと回答した割合
（全国との差 ６．３）

	肯定	否定
大紀町	100.0	0.0
三重県	93.7	6.1
全国	93.7	6.2



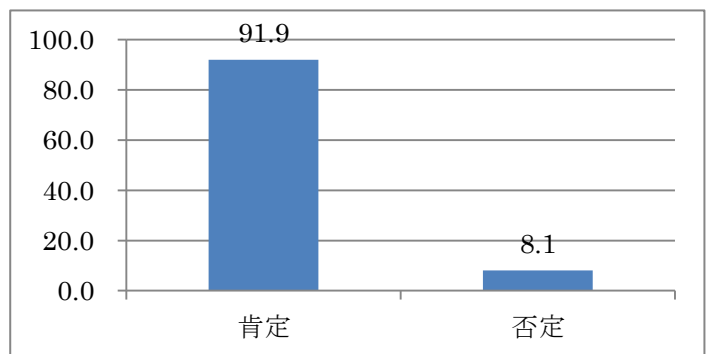
○【質問（３６）】「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役立つと思うと回答した割合
（全国との差 ６．６）

	肯定	否定
大紀町	92.0	8.1
三重県	84.5	15.4
全国	85.4	14.4



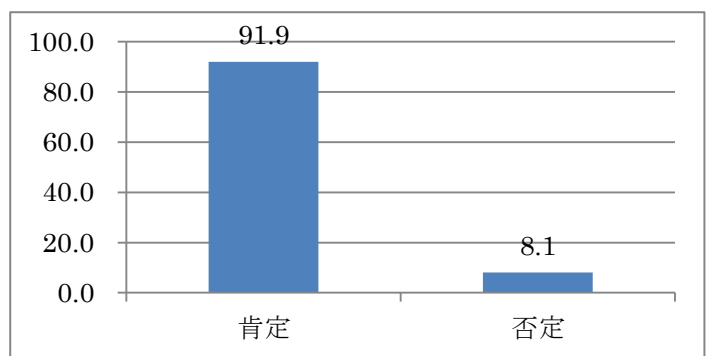
○【質問（３８）】５年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思うと回答した割合
（全国との差 ５．２）

	肯定	否定
大紀町	91.9	8.1
三重県	86.9	12.9
全国	86.7	13.2



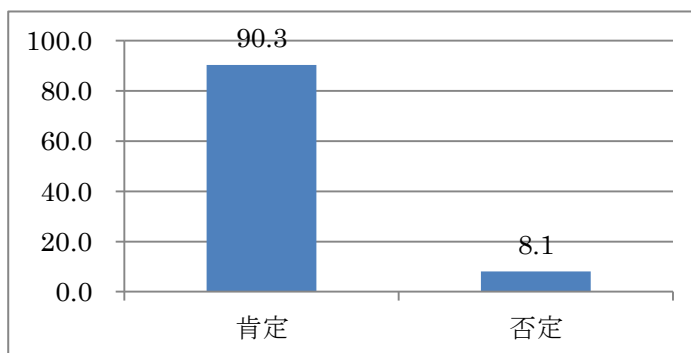
○【質問（３９）】５年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思うと回答した割合
（全国との差 ６．７）

	肯定	否定
大紀町	91.9	8.1
三重県	84.8	15.0
全国	85.2	14.7



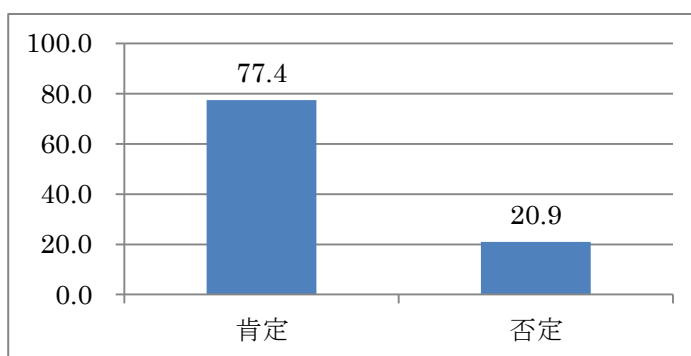
- 【質問（４０）】５年生までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思うと回答した割合
（全国との差 １６．１）

	肯定	否定
大紀町	90.3	8.1
三重県	71.0	28.9
全国	74.2	25.7



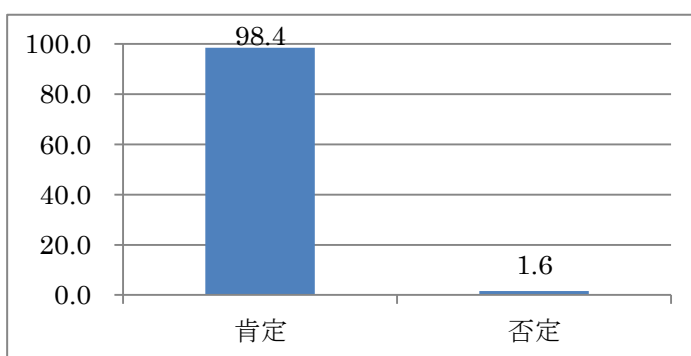
- 【質問（４６）】学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思うと回答した割合
（全国との差 １０．５）

	肯定	否定
大紀町	77.4	20.9
三重県	65.3	34.6
全国	66.9	33.0



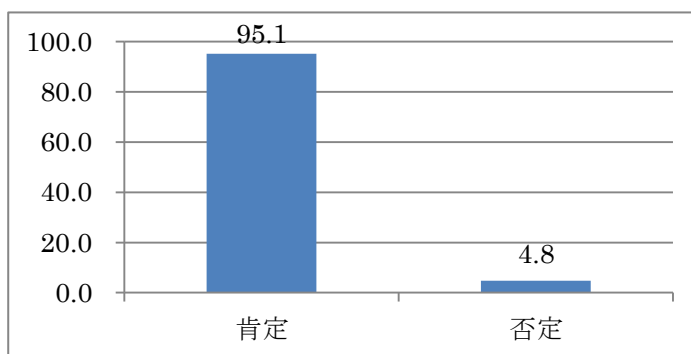
- 【質問（４９）】国語の勉強は大切だと思うと回答した割合
（全国との差 ６．４）

	肯定	否定
大紀町	98.4	1.6
三重県	91.2	8.7
全国	92.0	7.9



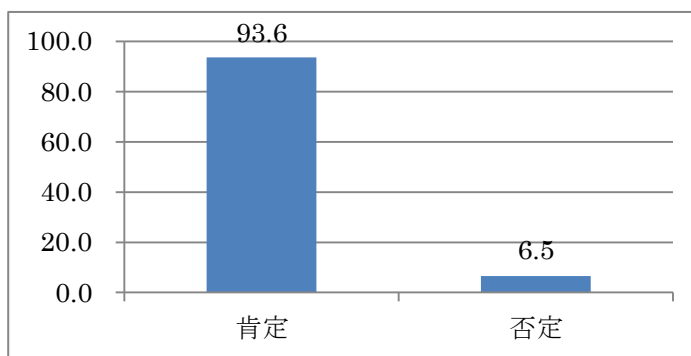
○【質問（５０）】国語の授業の内容はよく分かると回答した割合
（全国との差 １３．１）

	肯定	否定
大紀町	95.1	4.8
三重県	82.2	17.7
全国	82.0	17.8



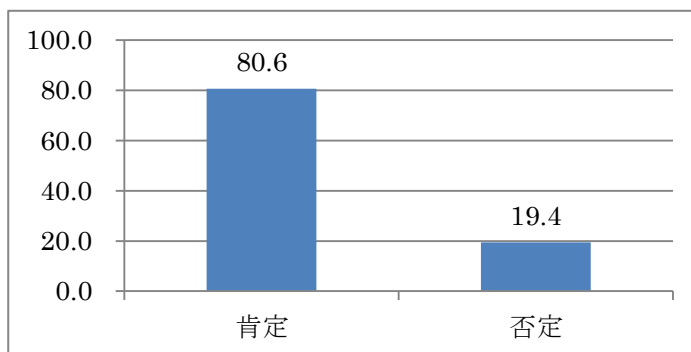
○【質問（５２）】国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ
と思うと回答した割合
（全国との差 ５．０）

	肯定	否定
大紀町	93.6	6.5
三重県	88.0	11.8
全国	88.6	11.3



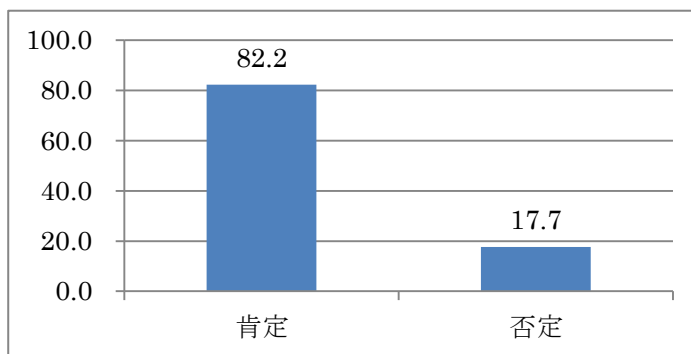
○【質問（５５）】国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように
気を付けて書いていると回答した割合
（全国との差 ７．９）

	肯定	否定
大紀町	80.6	19.4
三重県	71.4	28.5
全国	72.7	27.2



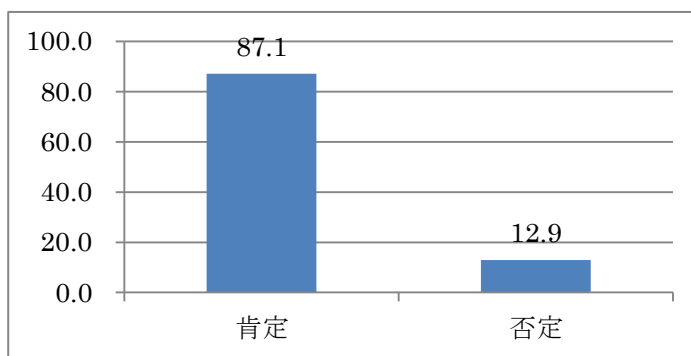
- 【質問（５６）】国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりごとに内容を理解しながら読んでいると回答した割合
（全国との差 ５．０）

	肯定	否定
大紀町	82.2	17.7
三重県	76.2	23.6
全国	77.2	22.7



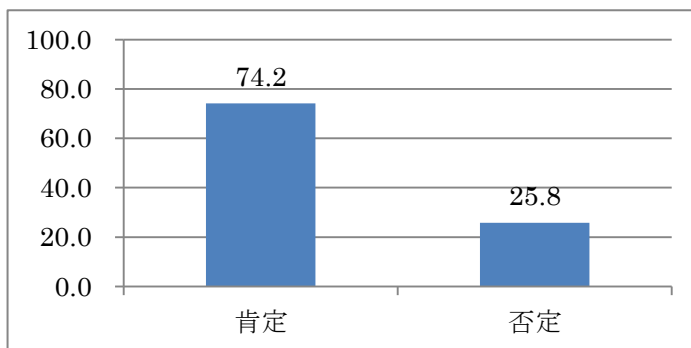
- 【質問（６０）】算数の授業の内容はよく分かると回答した割合
（全国との差 ６．１）

	肯定	否定
大紀町	87.1	12.9
三重県	81.3	18.6
全国	81.0	18.8



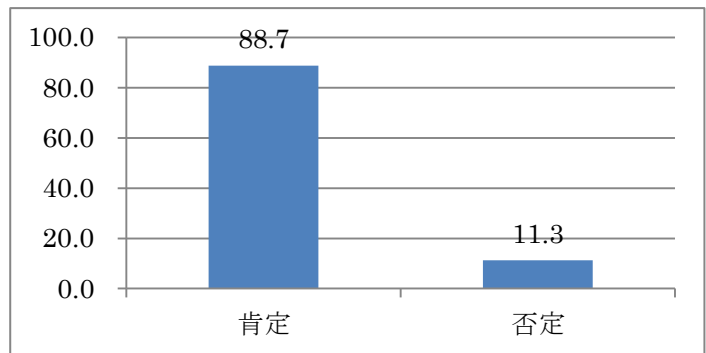
- 【質問（６３）】算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えていると回答した割合
（全国との差 ６．５）

	肯定	否定
大紀町	74.2	25.8
三重県	65.7	34.2
全国	67.7	32.2



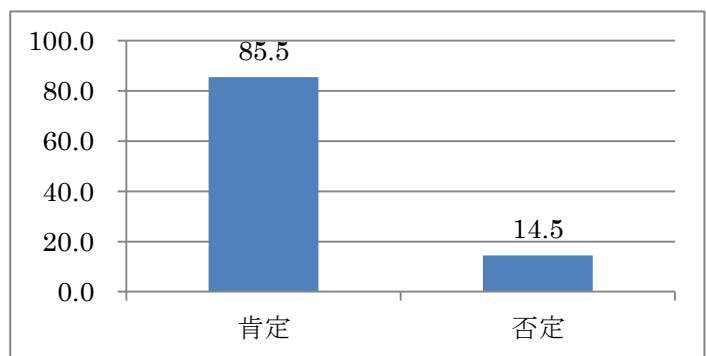
- 【質問（６６）】算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていると回答した割合
（全国との差 ８．１）

	肯定	否定
大紀町	88.7	11.3
三重県	79.6	20.1
全国	80.6	19.2



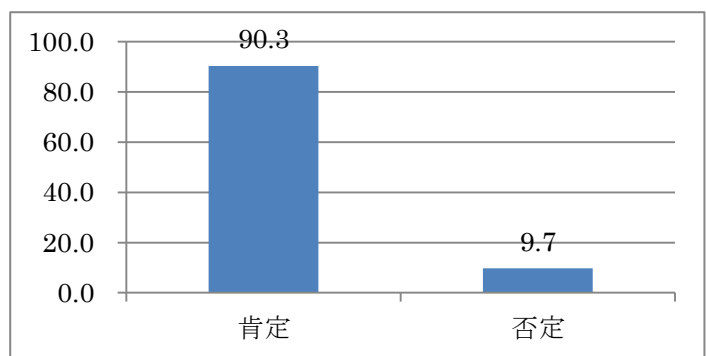
- 【質問（６８）】今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題があったが、全ての書く問題で最後まで回答を書こうと努力したと回答した割合
（全国との差 １２．２）

	肯定	否定
大紀町	85.5	14.5
三重県	74.7	24.5
全国	73.3	25.9



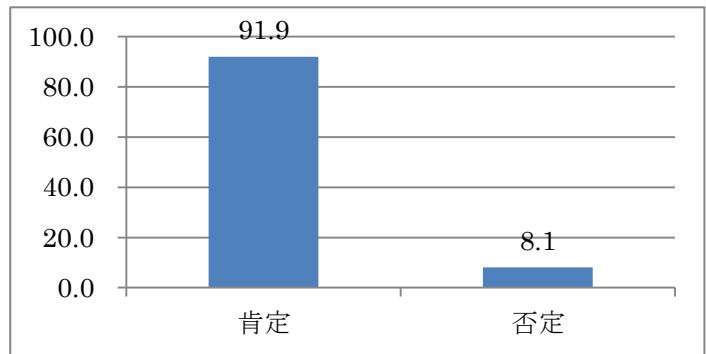
- 【質問（６９）】理科の勉強は好きと回答した割合
（全国との差 ６．８）

	肯定	否定
大紀町	90.3	9.7
三重県	81.4	18.3
全国	83.5	16.2



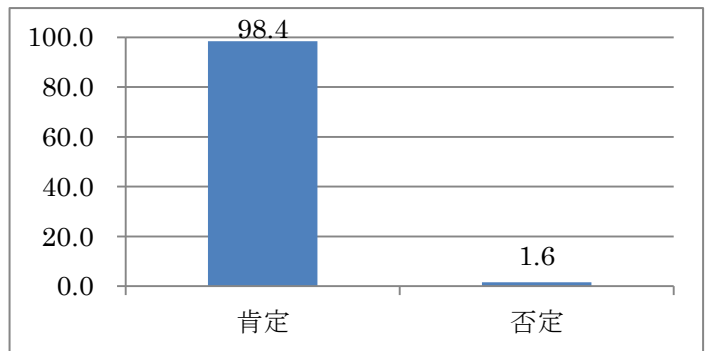
○【質問（７０）】理科の勉強は大切だと思うと回答した割合
（全国との差 ５．０）

	肯定	否定
大紀町	91.9	8.1
三重県	86.0	13.7
全国	86.9	12.8



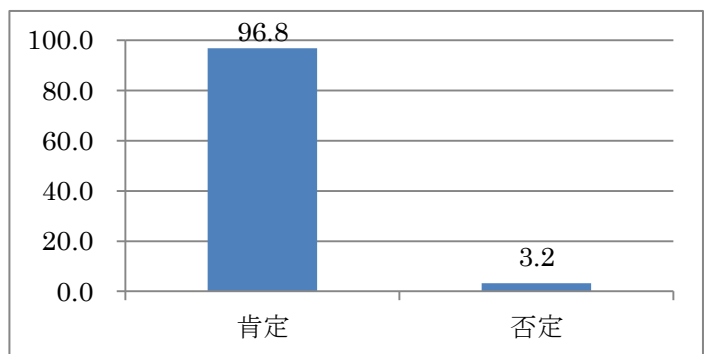
○【質問（７１）】理科の授業の内容はよく分かると回答した割合
（全国との差 １０．５）

	肯定	否定
大紀町	98.4	1.6
三重県	86.8	12.9
全国	87.9	11.9



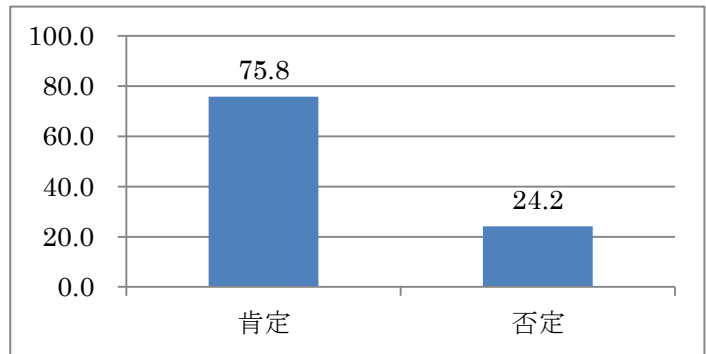
○【質問（７２）】自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがあると回答した割合
（全国との差 ９．９）

	肯定	否定
大紀町	96.8	3.2
三重県	86.1	13.5
全国	86.9	12.8



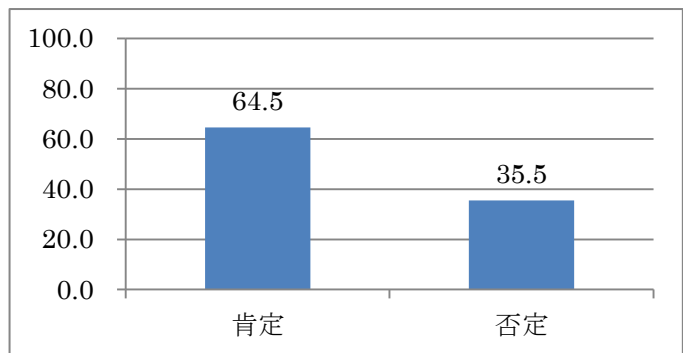
- 【質問（７３）】理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えていると回答した割合
（全国との差 ６．５）

	肯定	否定
大紀町	75.8	24.2
三重県	66.7	33.0
全国	69.3	30.4



- 【質問（７６）】理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしているという回答した割合
（全国との差 ９．６）

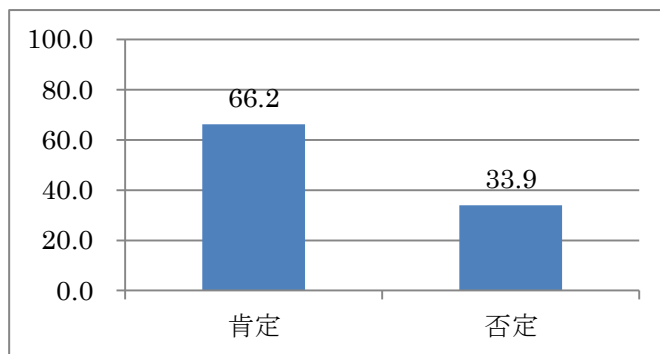
	肯定	否定
大紀町	64.5	35.5
三重県	54.3	45.4
全国	54.9	44.8



<弱み>

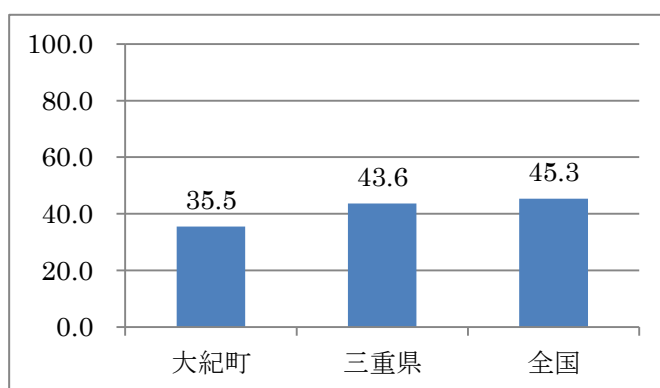
○【質問（６）】自分には、よいところがあると思うと回答した割合
（全国との差 －１０．２）

	肯定	否定
大紀町	66.2	33.9
三重県	75.1	24.8
全国	76.4	23.6



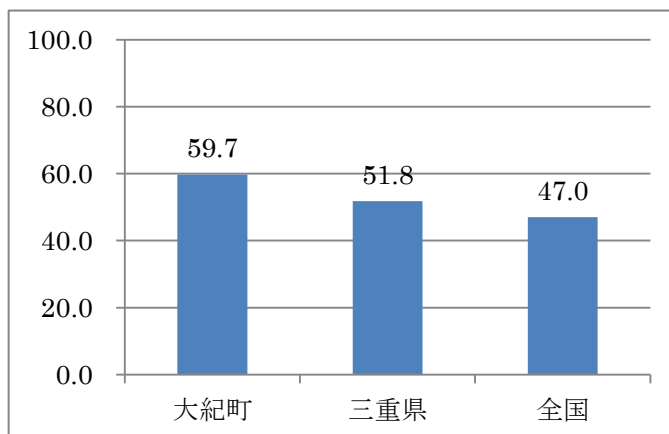
○【質問（１１）】普段（月～金曜日）、１日当たり、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をする時間が１時間より少ない、全くしないと回答した割合
（全国との差 －９．８）

	１時間より少ない 全くしない
大紀町	35.5
三重県	43.6
全国	45.3



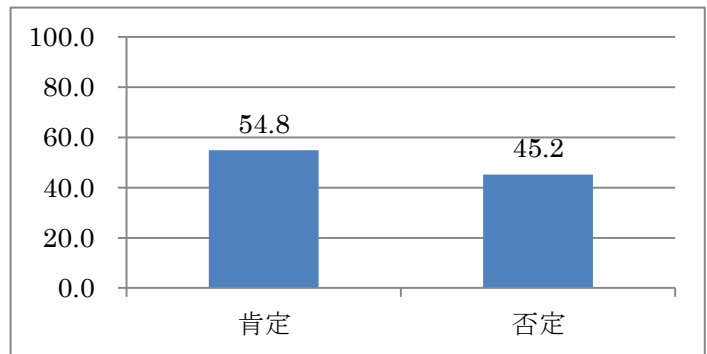
○【質問（１５）】学習塾（家庭教師を含む）で勉強していると回答した割合
（全国との差 １２．７）

	学習塾(家庭教師を含む)で勉強している
大紀町	59.7
三重県	51.8
全国	47.0



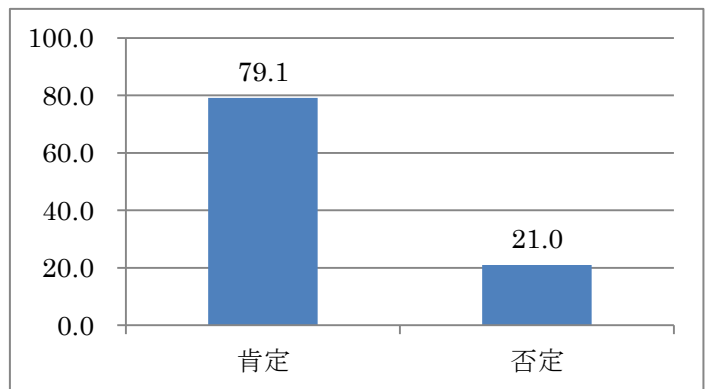
○【質問（２０）】家で、自分で計画を立てて勉強をしていると回答した割合
（全国との差 －８．０）

	肯定	否定
大紀町	54.8	45.2
三重県	60.5	39.5
全国	62.8	37.2



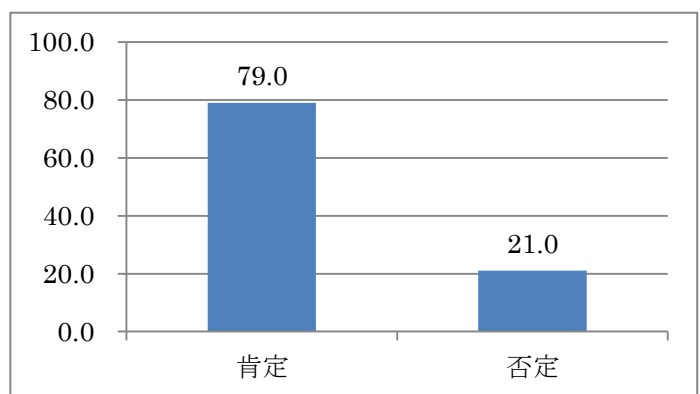
○【質問（４３）】５年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思うと回答した割合
（全国との差 －８．０）

	肯定	否定
大紀町	79.1	21.0
三重県	83.1	16.8
全国	87.1	12.8



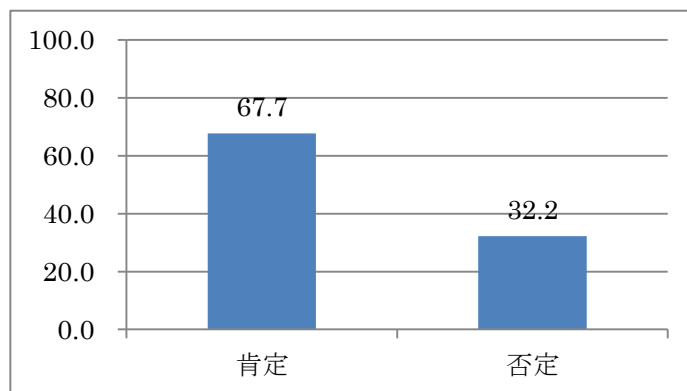
○【質問（４４）】４００字詰め原稿用紙２～３枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思うと回答した割合
（全国との差 １８．９）

	肯定	否定
大紀町	79.0	21.0
三重県	66.8	33.0
全国	60.1	39.8



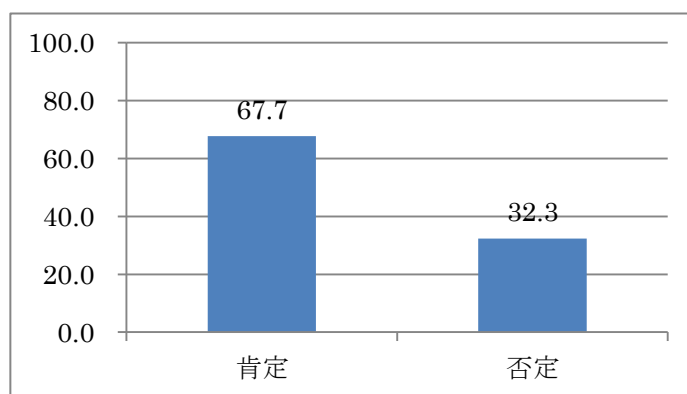
- 【質問（４５）】学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思うと回答した割合
（全国との差 １２．５）

	肯定	否定
大紀町	67.7	32.2
三重県	57.6	42.3
全国	55.2	44.7



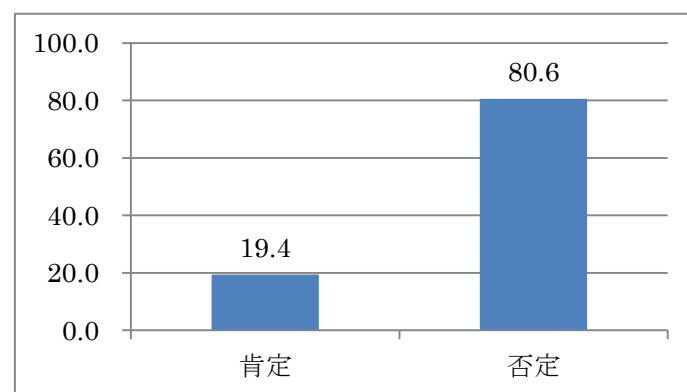
- 【質問（５１）】読書は好きと回答した割合
（全国との差 －５．１）

	肯定	否定
大紀町	67.7	32.3
三重県	72.4	27.4
全国	72.8	27.2



- 【質問（７５）】将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思うと回答した割合
（全国との差 －９．４）

	肯定	否定
大紀町	19.4	80.6
三重県	27.1	72.6
全国	28.8	70.9

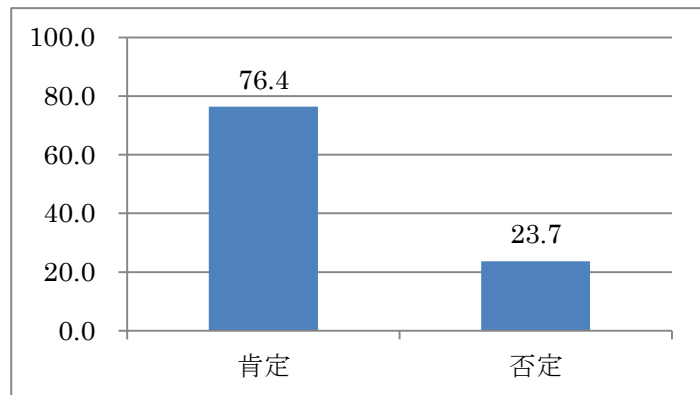


(2) 中学校

<強み>

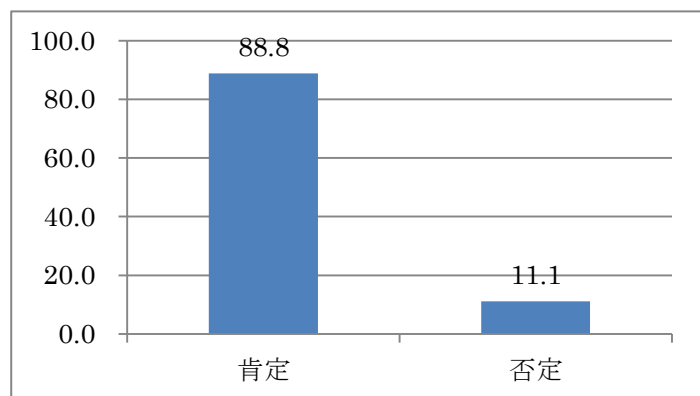
○【質問（５）】難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していると回答した割合
（全国との差 7.6）

	肯定	否定
大紀町	76.4	23.7
三重県	69.7	30.3
全国	68.8	31.2



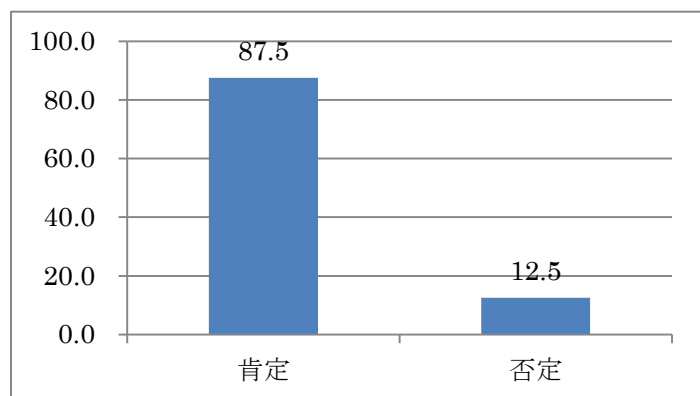
○【質問（１９）】家の人（兄弟姉妹を除く）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ると回答した割合
（全国との差 5.4）

	肯定	否定
大紀町	88.8	11.1
三重県	78.9	20.7
全国	83.4	16.2



○【質問（２４）】学校に行くのは楽しいと回答した割合
（全国との差 5.4）

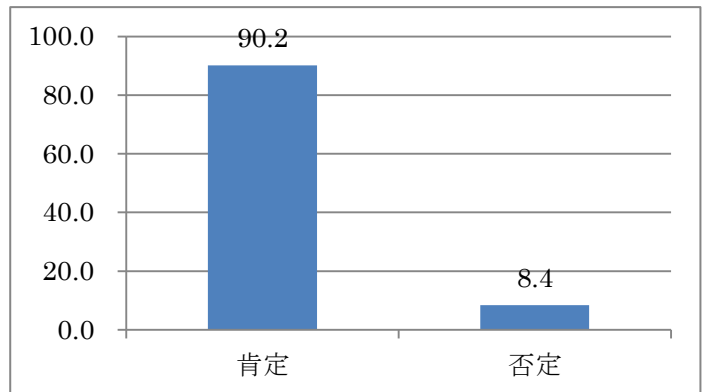
	肯定	否定
大紀町	87.5	12.5
三重県	83.9	16.1
全国	82.1	17.8



○【質問（２６）】学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがあると回答した割合

（全国との差 ６．０）

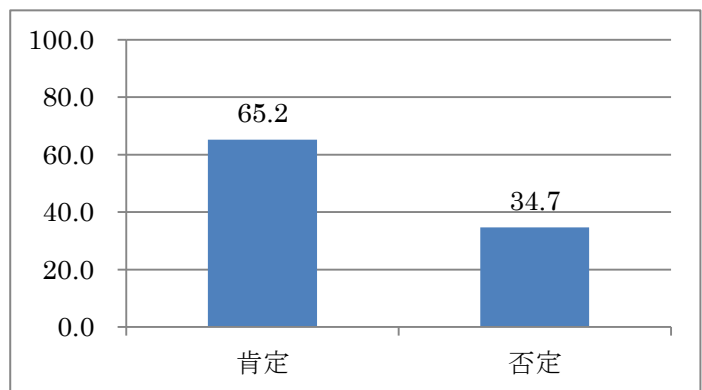
	肯定	否定
大紀町	90.2	8.4
三重県	84.2	14.5
全国	84.2	14.6



○【質問（２７）】今住んでいる地域の行事に参加していると回答した割合

（全国との差 ２０．４）

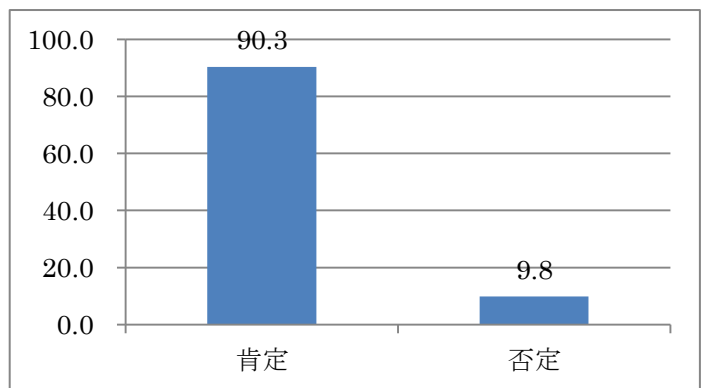
	肯定	否定
大紀町	65.2	34.7
三重県	50.7	49.2
全国	44.8	55.1



○【質問（３１）】テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）と回答した割合

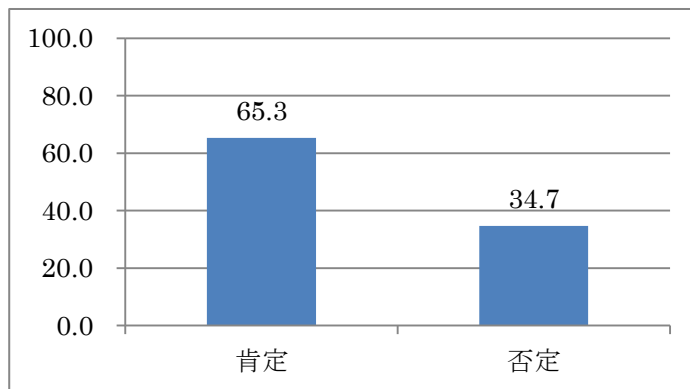
（全国との差 ６．４）

	肯定	否定
大紀町	90.3	9.8
三重県	83.5	15.7
全国	83.9	15.5



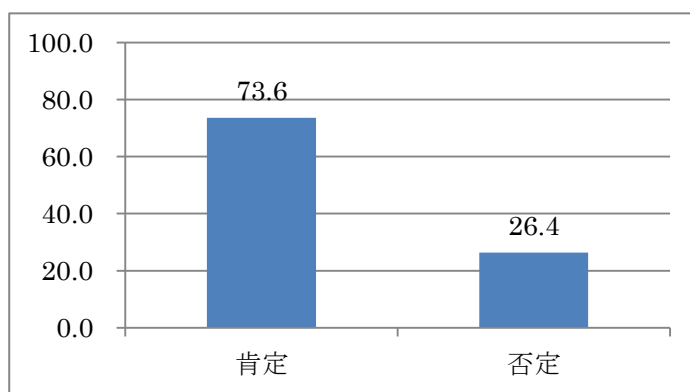
- 【質問（４２）】１，２年生のときに受けた授業の最後に，学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した割合
（全国との差 ６．０）

	肯定	否定
大紀町	65.3	34.7
三重県	58.3	41.5
全国	59.3	40.5



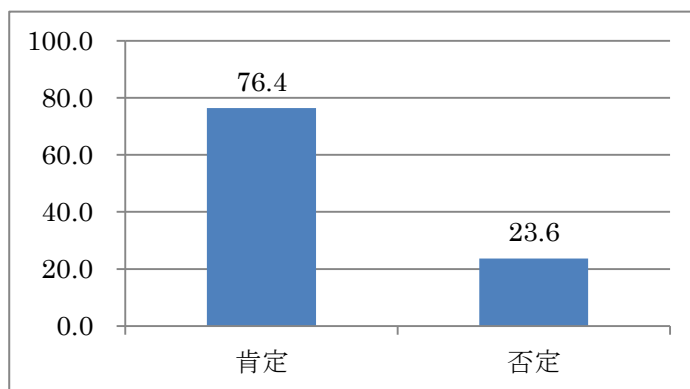
- 【質問（５５）】国語の授業で自分の考えを書くとき，考えの理由が分かるように気を付けて書いていると回答した割合
（全国との差 ７．９）

	肯定	否定
大紀町	73.6	26.4
三重県	63.7	36.0
全国	65.7	34.1



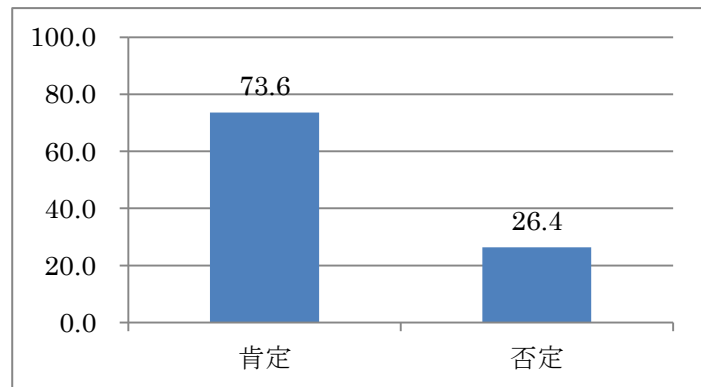
- 【質問（６６）】数学の授業で公式やきまりを習うとき，その根拠を理解するようにしていると回答した割合
（全国との差 ６．３）

	肯定	否定
大紀町	76.4	23.6
三重県	71.4	28.3
全国	70.1	29.6



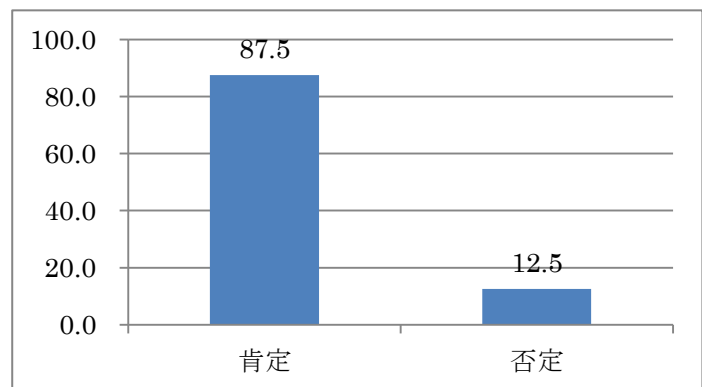
○【質問（６９）】理科の勉強は好きと回答した割合
（全国との差 １１．７）

	肯定	否定
大紀町	73.6	26.4
三重県	62.1	37.6
全国	61.9	37.8



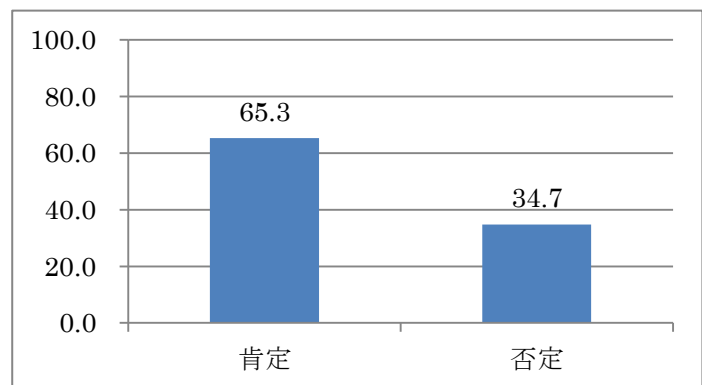
○【質問（７１）】理科の授業の内容はよく分かったと回答した割合
（全国との差 ２０．７）

	肯定	否定
大紀町	87.5	12.5
三重県	70.4	29.2
全国	66.8	32.9



○【質問（７４）】理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うと回答した割合
（全国との差 １１．０）

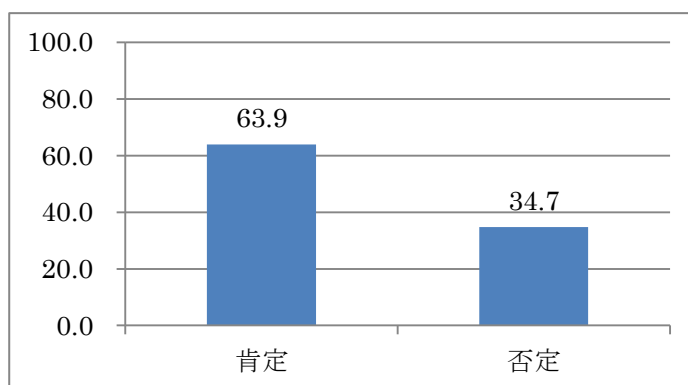
	肯定	否定
大紀町	65.3	34.7
三重県	56.5	43.0
全国	54.3	45.3



○【質問（８２）】今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題があったが、最後まで解答を書こうと努力したと回答した割合

（全国との差 １２．１）

	肯定	否定
大紀町	63.9	34.7
三重県	54.2	44.3
全国	51.8	46.9

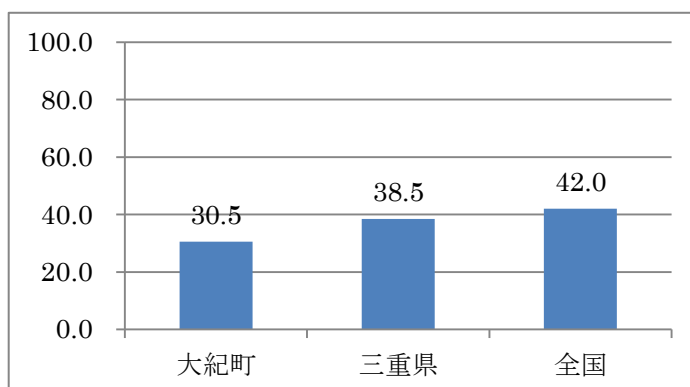


<弱み>

○【質問（１１）】普段（月～金曜日）、１日当たり、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をする時間が１時間より少ない、全くしないと回答した割合

（全国との差 －１１．５）

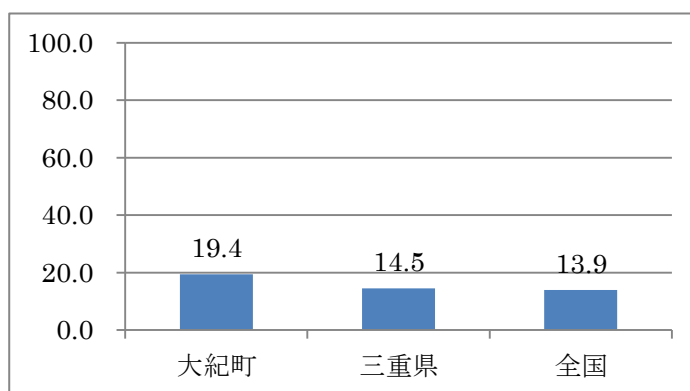
	１時間より少ない 全くしない
大紀町	30.5
三重県	38.5
全国	42.0



○【質問（１３）】学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、１日当たりの勉強時間が（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）３０分より少ない、全くしないと回答した割合

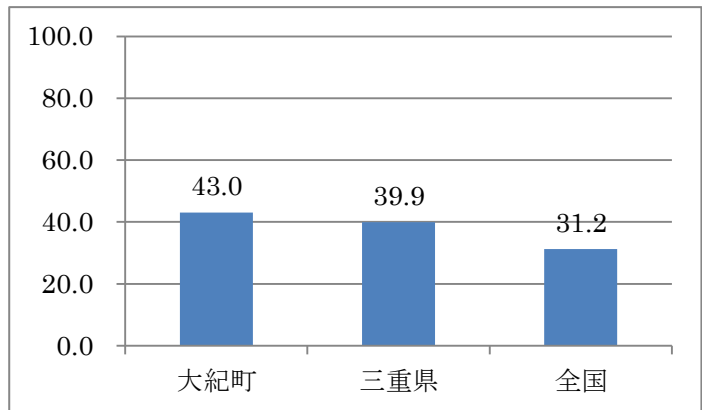
（全国との差 ５．５）

	３０分より少ない 全くしない
大紀町	19.4
三重県	14.5
全国	13.9



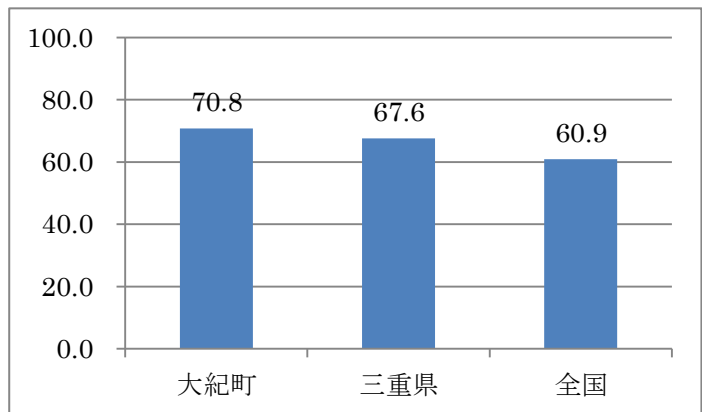
- 【質問（１４）】土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日当たり勉強をする時間が（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）１時間より少ない、全くしないと回答した割合
（全国との差 １１．８）

	１時間より少ない 全くしない
大紀町	43.0
三重県	39.9
全国	31.2



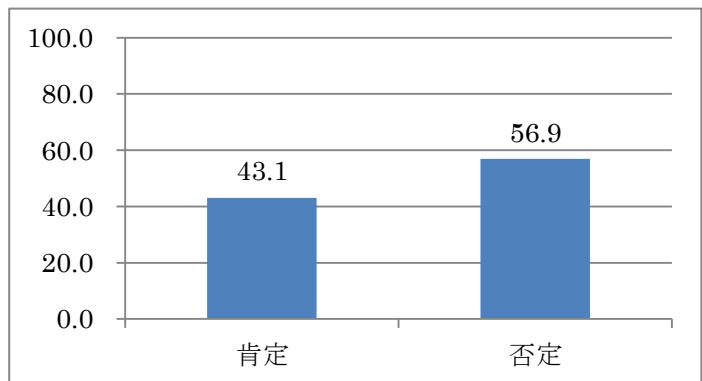
- 【質問（１５）】学習塾（家庭教師を含む）で勉強していると回答した割合
（全国との差 ９．９）

	学習塾(家庭教師を含む)で勉強している
大紀町	70.8
三重県	67.6
全国	60.9



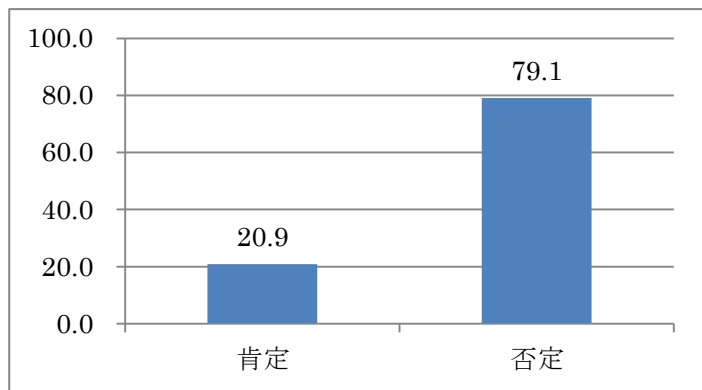
- 【質問（２０）】家で、自分で計画を立てて勉強をしていると回答した割合
（全国との差 －５．７）

	肯定	否定
大紀町	43.1	56.9
三重県	51.0	48.9
全国	48.8	51.1



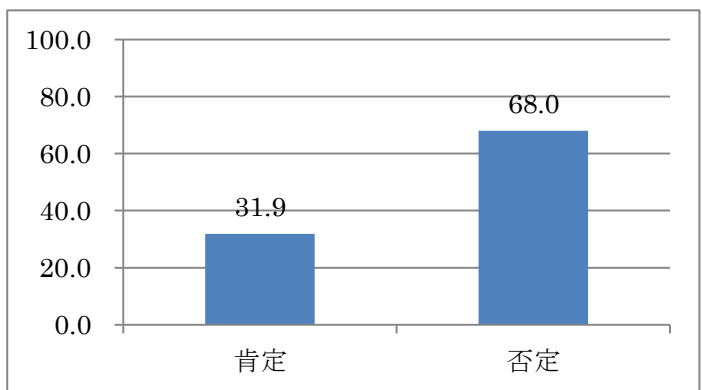
○【質問（２２）】家で、学校の授業の予習をしていると回答した割合
（全国との差 －１４．４）

	肯定	否定
大紀町	20.9	79.1
三重県	37.4	62.4
全国	35.3	64.5



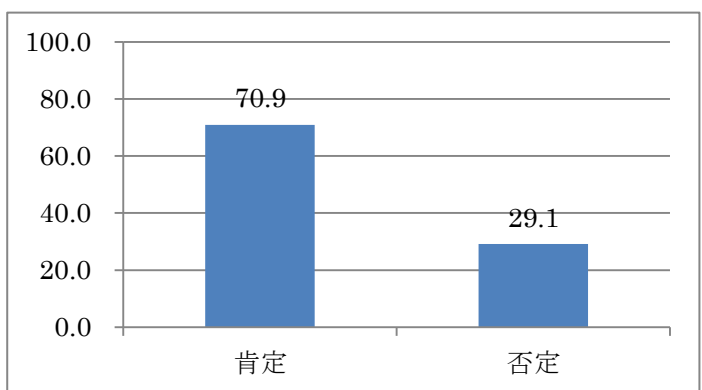
○【質問（２３）】家で、学校の授業の復習をしていると回答した割合
（全国との差 －２０．１）

	肯定	否定
大紀町	31.9	68.0
三重県	48.9	51.0
全国	52.0	47.9



○【質問（２５）】学級会などの時間に友達同士で話し合って学級の決まりなどを決めて
いると回答した割合
（全国との差 －７．４）

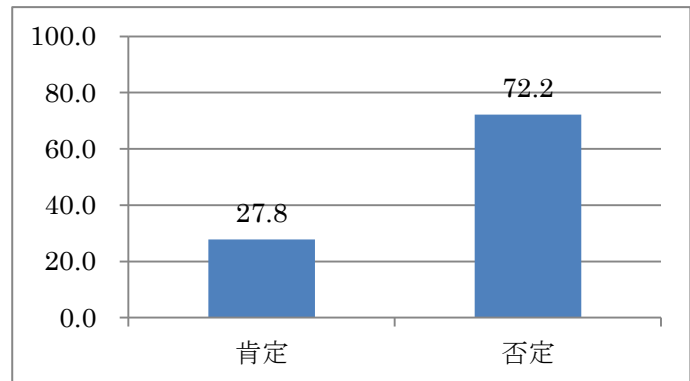
	肯定	否定
大紀町	70.9	29.1
三重県	80.2	19.7
全国	78.3	21.5



○【質問（２９）】地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると回答した割合

（全国との差 －５．１）

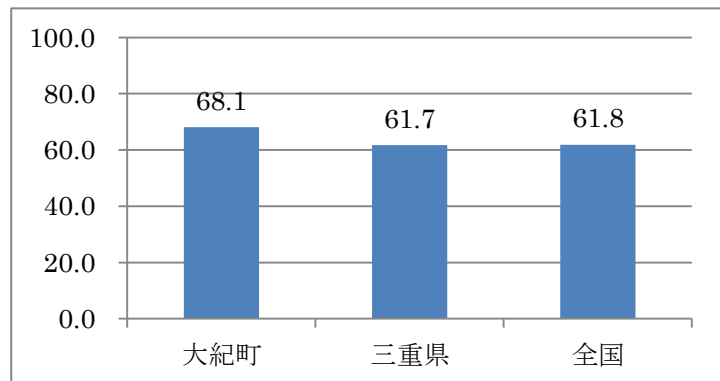
	肯定	否定
大紀町	27.8	72.2
三重県	30.0	69.8
全国	32.9	67.0



○【質問（３０）】新聞をほとんど、または、全く読まないと回答した割合

（全国との差 ６．３）

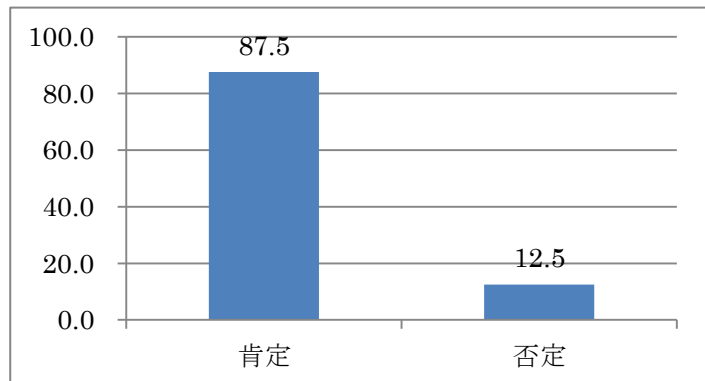
	ほとんど、または、 全く読まない
大紀町	68.1
三重県	61.7
全国	61.8



○【質問（３２）】学校の規則を守っていると回答した割合

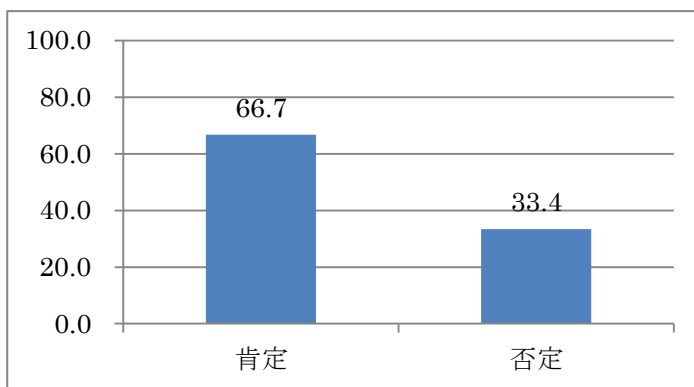
（全国との差 －６．９）

	肯定	否定
大紀町	87.5	12.5
三重県	95.2	4.7
全国	94.4	5.5



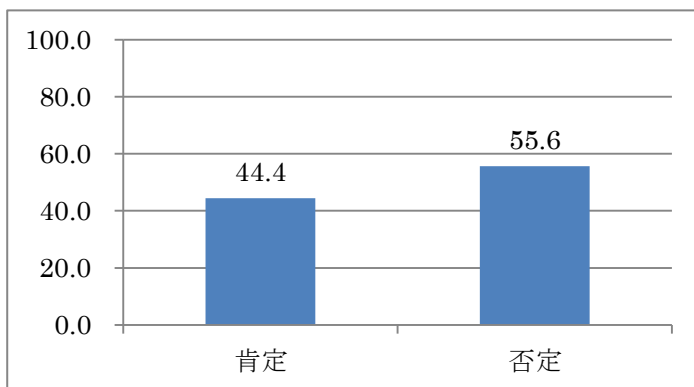
- 【質問（３６）】「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思うと回答した割合
（全国との差 － ７． ９）

	肯定	否定
大紀町	66.7	33.4
三重県	76.9	23.0
全国	74.6	25.2



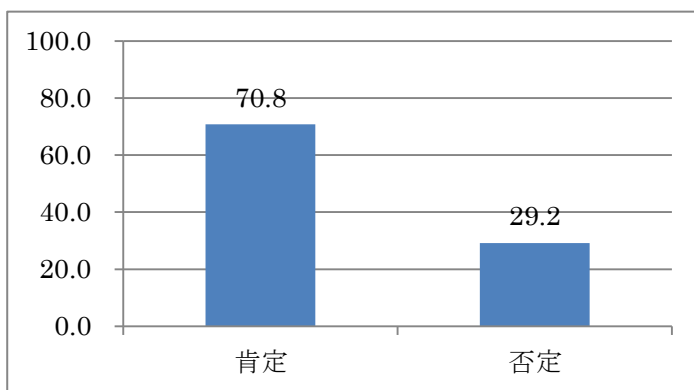
- 【質問（３７）】「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると回答した割合
（全国との差 － １ ３． ６）

	肯定	否定
大紀町	44.4	55.6
三重県	48.9	51.0
全国	58.0	41.6



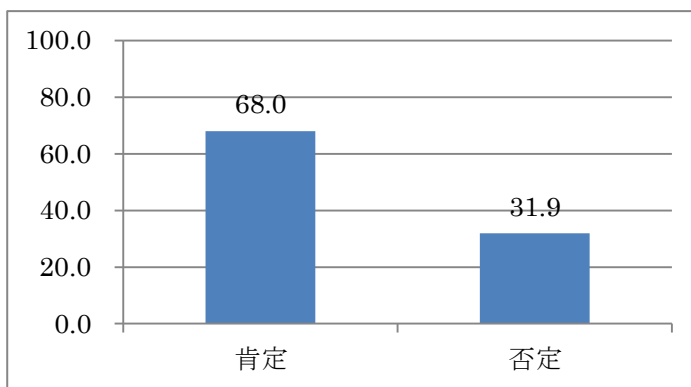
- 【質問（３９）】１，２年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思うと回答した割合
（全国との差 － ７． ４）

	肯定	否定
大紀町	70.8	29.2
三重県	83.9	15.9
全国	78.2	21.8



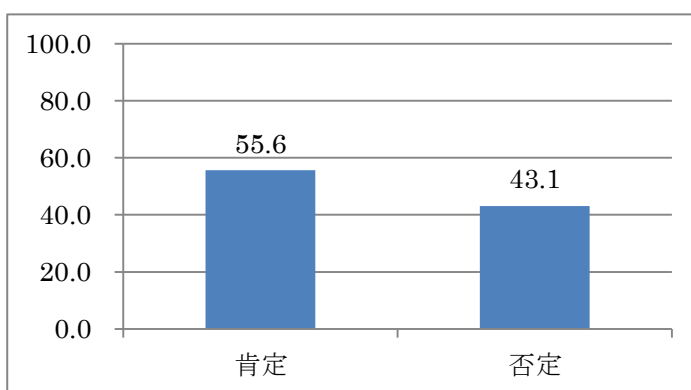
○【質問（４１）】１，２年生のときに受けた授業のはじめに，目標（めあて・ねらい）が示されていたと思うと回答した割合
（全国との差 －１１．７）

	肯定	否定
大紀町	68.0	31.9
三重県	75.5	24.3
全国	79.7	20.3



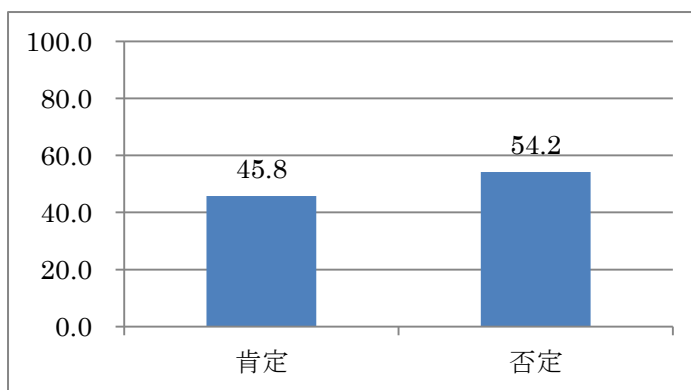
○【質問（４３）】１，２年生のときに受けた授業で扱うノートには，学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思うと回答した割合
（全国との差 －１８．１）

	肯定	否定
大紀町	55.6	43.1
三重県	64.4	35.1
全国	73.7	26.0



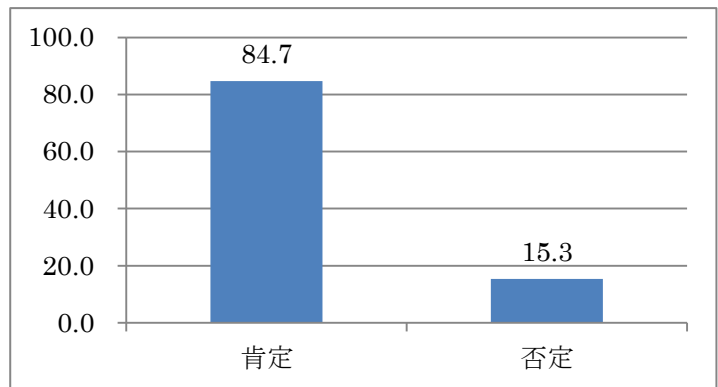
○【質問（４８）】国語の勉強は好きと回答した割合
（全国との差 －１４．７）

	肯定	否定
大紀町	45.8	54.2
三重県	58.0	41.9
全国	60.5	39.4



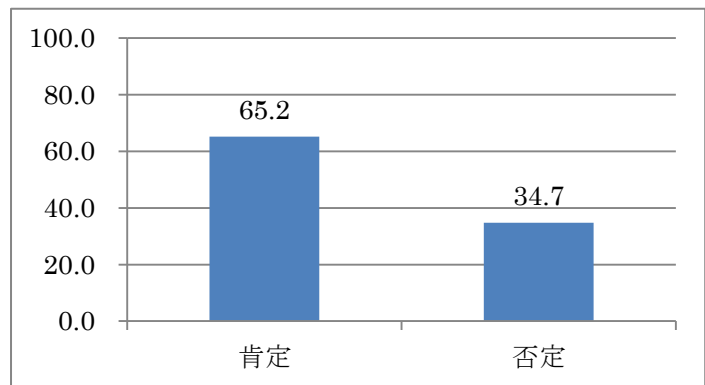
○【質問（４９）】国語の勉強は大切だと思うと回答した割合
（全国との差 －５．２）

	肯定	否定
大紀町	84.7	15.3
三重県	90.2	9.7
全国	89.9	10.0



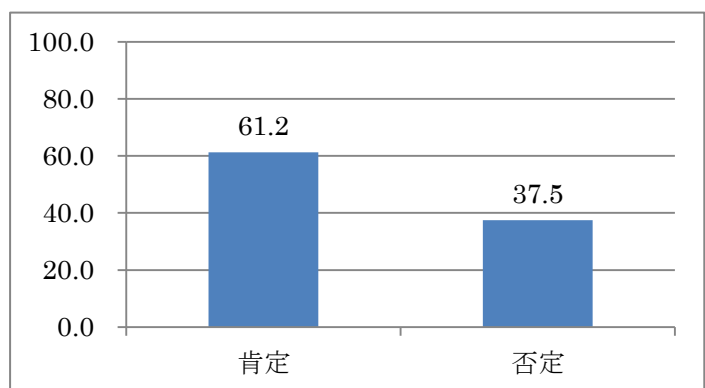
○【質問（５０）】国語の授業の内容はよく分かったと回答した割合
（全国との差 －９．１）

	肯定	否定
大紀町	65.2	34.7
三重県	76.3	23.6
全国	74.3	25.6



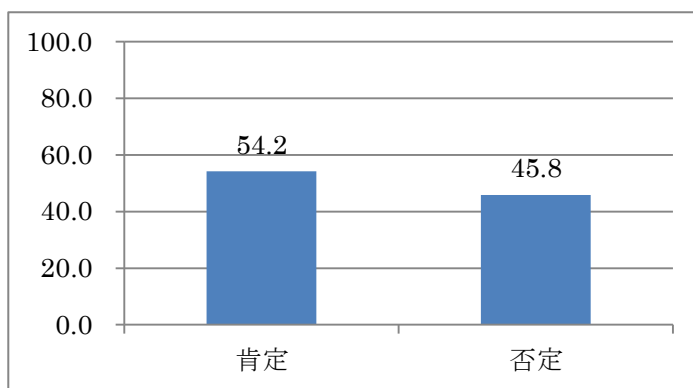
○【質問（５１）】読書は好きと回答した割合
（全国との差 －６．７）

	肯定	否定
大紀町	61.2	37.5
三重県	67.8	31.9
全国	67.9	31.8



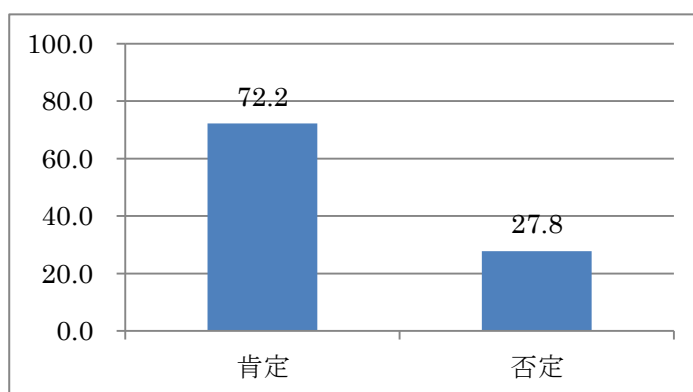
○【質問（５３）】国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていると回答した割合
（全国との差 －５．０）

	肯定	否定
大紀町	54.2	45.8
三重県	55.1	44.7
全国	59.2	40.7



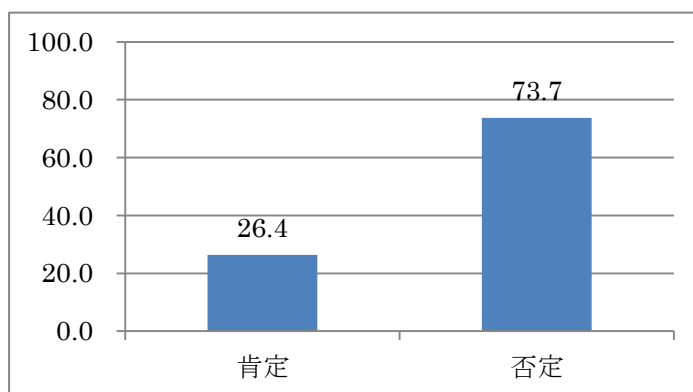
○【質問（５９）】数学の勉強は大切だと思うと回答した割合
（全国との差 －１０．４）

	肯定	否定
大紀町	72.2	27.8
三重県	82.9	16.9
全国	82.6	17.2



○【質問（６３）】数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えると回答した割合
（全国との差 －１４．５）

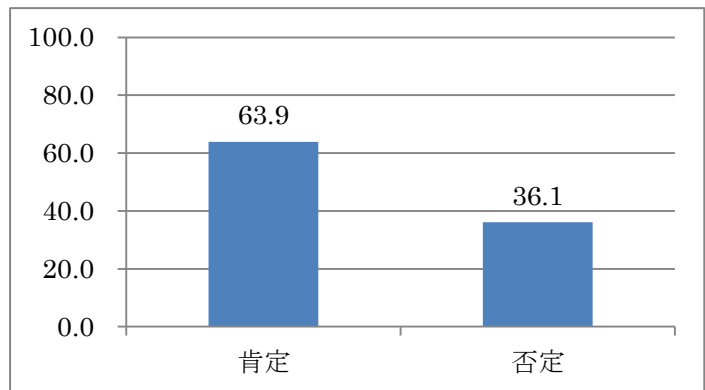
	肯定	否定
大紀町	26.4	73.7
三重県	39.8	59.8
全国	40.9	58.9



○【質問（６４）】数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うと回答した割合

（全国との差 － ８． ６）

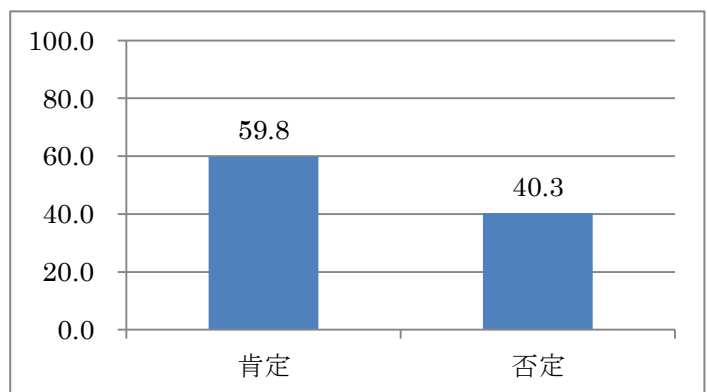
	肯定	否定
大紀町	63.9	36.1
三重県	73.2	26.5
全国	72.5	27.3



○【質問（６５）】数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えると回答した割合

（全国との差 － ７． ７）

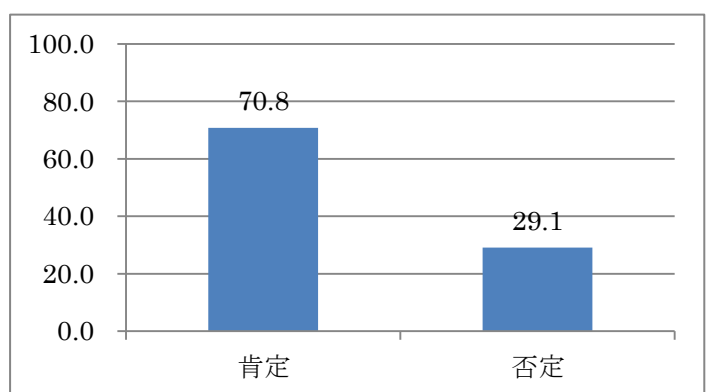
	肯定	否定
大紀町	59.8	40.3
三重県	68.3	31.4
全国	67.5	32.3



○【質問（６７）】数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていると回答した割合

（全国との差 － ９． ８）

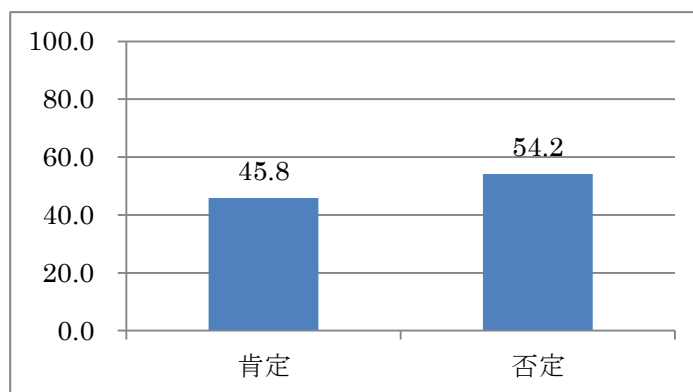
	肯定	否定
大紀町	70.8	29.1
三重県	79.6	19.9
全国	80.6	19.1



○【質問（７９）】理科の授業で自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていると回答した割合

（全国との差 － 9. 2）

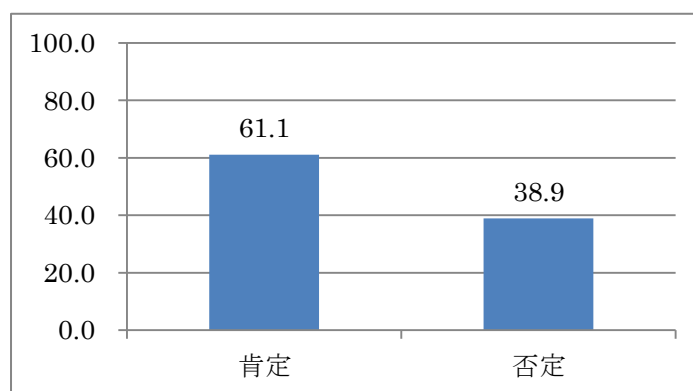
	肯定	否定
大紀町	45.8	54.2
三重県	51.2	48.2
全国	55.0	44.6



○【質問（８０）】理科の授業で観察や実験の結果をもとに考察していると回答した割合

（全国との差 － 6. 1）

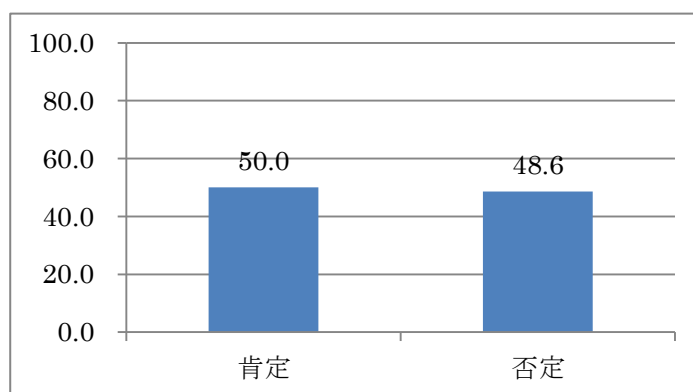
	肯定	否定
大紀町	61.1	38.9
三重県	63.9	35.5
全国	67.2	32.3



○【質問（８１）】理科の授業で観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていると回答した割合

（全国との差 － 5. 0）

	肯定	否定
大紀町	50.0	48.6
三重県	54.0	45.2
全国	55.0	44.5



3 町内における各小中学校別調査の結果・分析と今後の取組

※ 児童（ ） 生徒（ ） における（ ）は質問紙の番号

＜小学校＞

- ・これまでの授業や学級会での話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる子どもが多いです。

児童（２５）（３８）（３９）（４０）（４６）（７６）

- ・各教科において、ノートに学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書く活動を取り入れます。

児童（４３）

- ・記述問題に対して最後までねばり強く解答を書こうと努力していますが、長文の感想文や説明文を書くことを難しいと感じている子どもが多いです。目的や条件にあわせて書く指導を各教科等に位置付けていきます。

児童（４４）（４５）（６８）

教科（国語Ｂ）１三、２三

教科（算数Ｂ）１（３）、３（２）、４（３）、５（１） 教科（理科）３（６）

- ・学習塾（家庭教師を含む）に通っている子どもが多く、自分で家庭学習の計画を立て勉強する子どもが少ないです。家庭学習の課題の与え方を教職員で共通理解を図るとともに、子どもに対して、具体的な家庭での学習方法を示します。

児童（１５）（２０）

- ・普段（月～金曜日）、１日当たり、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）を１時間以上している子どもが多いです。今後、読書をしたり新聞を読んだりする習慣を身につけることができるように、家庭に働きかけていきます。

児童（１１）（５１）

- ・算数における基礎・基本の力の定着がみられますので、今後は授業の中で日常生活の事象と関連付けて解決を図るような学習活動や、学習で見出した考えを条件を変更した場面に活用して説明するような学習活動を取り入れて、活用力の向上を図ります。

児童（６０）（６３）（６６）

- ・理科において、予想や仮説を設定し、検証する実験を計画する指導を充実します。また、予想や結果を図や学習用語を用いて書く活動を意図的に取り入れます。

児童（６６）

教科（理科）２（４）（５）、３（４）（５）（６）、３（６）

<中学校>

- ・学習塾（家庭教師を含む）に通っている子どもが多く、家で計画的に勉強したり、学校の宿題や予習・復習をしたりする子どもが少ないです。家庭学習の課題の与え方について共通理解を図り、保護者に対して生徒の家庭学習を促すよう働きかけるとともに、具体的な家庭での学習方法を示します。

生徒（１３）（１４）（１５）（２０）（２２）（２３）

- ・「総合的な学習の時間」等において、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいきます。

生徒（３６）（３７）

- ・各教科において、授業のはじめに目標（めあて・ねらい）を示し、授業の最後に学習内容を振り返る活動を取り入れるとともに、授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書かせる指導を充実します。その際、「子どもが学習の見通しをもつ」ことができる目標の提示と「本時の学習が身に付き、次の学習に活用できることを子どもが認識する」ことができる振り返る活動を設定します。

生徒（４１）（４３）

- ・地域の行事に参加している子どもは比較的多いです。今後、新聞を読むことなどを通して自分の地域や社会にさらに関心をもち、地域や社会をよくするためにできることを考えることができるようにします。

生徒（２７）（２９）（３０）

- ・学級会などの時間に友だち同士で話し合っって学級のきまりなどを決めるなどして、規範意識の向上を図ります。

生徒（２５）（３２）

- ・普段（月～金曜日）、１日当たり、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）を１時間以上している子どもが多いです。今後、読書をしたり新聞を読んだりする習慣を身につけることができるように、家庭に働きかけていきます。

生徒（１１）（３０）（５１）

- ・文脈に即して漢字を書くことや目的に応じて文章を書いたり説明したりすることに課題があります。漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させ、目的や条件に合わせて自分の考え等を書く指導を各教科等に位置付けていきます。

生徒（５１）（５３）（６７）

教科（国語Ａ）（９三、四）（国語Ｂ）２三、三三

教科（数学Ｂ）１（３）、２（２）（３）、３（２）、５（２）、６（２）

- ・理科の実験や観察において、予想や仮説を設定し、検証する実験を計画する指導を充実します。その際、子ども自らが仮説等を考え、仮説が正しくないことを検証する実験も行うなど指導を工夫します。

生徒（７９）（８０）（８１）

教科（理科）６（２）、７（３）、８（３）

- ・授業で学習したことが、普段の生活の中で活用できたり、将来、社会に出たときに役に立つことが実感できたりするよう指導を工夫します。

生徒（４９）（５９）（６３）（６４）

4 町教育委員会による取り組み

大紀町教育委員会では、大紀町の児童・生徒が確かな学力を身につけていくため、本調査の検証を行いました。調査結果を踏まえ、「町の宝である子どもたち」を町全体で育てていくために、今後は、「楽しみながら自ら学び自ら育つ」を教育理念として、学校、家庭、地域の連携をより一層深め、特に、明らかになった「弱み」を克服するために、三重県教育委員会の支援のもと、指導方法の工夫・改善に取り組んでいきます。

【具体的事項】

- ① 県教育委員会や度会郡指導主事室の指導主事と連携しながら教員一人ひとりの授業力向上を目指します。
- ② 学力向上に向けて、学校経営、学習指導等への支援にあたっていきます。
- ③ 町独自による学校特別支援員、学校図書館運営補助員の効果的配置と活用の継続・充実を図っていきます。
- ④ 授業改善や生徒指導の充実等に向け、小中連携の推進を図ります。
- ⑤ 児童生徒の主体的な学習意欲を高めるために、地域学習など各種取り組みを支援します。
- ⑥ 学校・家庭における読書の習慣化に向けた取り組みを進めます。
- ⑦ 児童生徒が安心して学べる学習環境の整備に努めます。

5 各学校での取り組み

大紀町教育委員会では、変化の激しいこれからの社会を生きるために、「生きる力」即ち、知・徳・体をバランスよく育てることが大切だと考えています。

特に、「知（確かな学力）を培うために学校全体が「チーム」となって取り組んでいます。

- ① 全国学力・学習状況調査における成果と課題を全教職員で共有し、学力向上に向けた授業改善を行います。
- ② 公開授業、校内研修を積極的に実施し、教員の授業力の向上に努めます。
- ③ 「めあて・課題」を明確にし、終わりには、それが達成できたかどうかを振り返る時間を確保しながら、一人ひとりの学びを確かなものにします。
- ④ 一人ひとりのつまずきを把握し、放課後等を有効に活用して、基礎基本の学力をつけるための取り組みを更に充実します。
- ⑤ 学校・家庭との連携を密にしながら、家庭学習及び読書活動の確保に努めます。

6 保護者・地域の皆様へ

この調査結果は、はじめにも述べましたが、学力の一部であり、生活の一部であります。各学校においては、全職員があらゆる情報を共有しながら、一人ひとりの子どもたちが学校生活を安心して、楽しく学べるように保護者の皆様のご理解のもと、その子ど

もの学習・生活の課題について適切に支援・指導することが大切な責務だと考えています。子どもたちの確かな学力の定着や生活習慣についての指導は、学校や教育委員会の重要な任務であります。子どもたちの学力を向上させるためには、家庭・地域との連携が重要だと考えています。各家庭・地域におかれましても、学習習慣や生活習慣について、子どもたちと話し合っていただければと思います。

(保護者の皆様へのお願い)

- ・家庭学習の重要性について、各学校においてお知らせしております。学校で学んだことを復習する時間やこれから学ぶことについて予習をするという習慣は、学力の向上に大きくつながります。是非、ご家庭で実施していただくよう保護者の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。
- ・規則正しい生活リズムが、学力の向上に大きく影響しております。テレビやゲーム、携帯電話及びスマートフォンを使用する時間などについて、家庭でのルールづくりをしていただきますようお願いいたします。
- ・学校では、朝の読書を実施しています。読書は全ての学力の土台となるものです。是非とも、ご家庭でも実施していただきますようお願いいたします。

(地域の皆様へのお願い)

- ・学校において子どもたちは、生活や総合的な学習の時間に地域学習を実施しております。地域の人たちとのふれあいにより、色々なことを学んだり、身につけたりします。学校から地域の皆様方に要請がございましたら、ご協力をよろしくお願いいたします。